京城日報 (年中無休刊)
本紙定價 每號一部金四錢 一ヶ月同金八十五錢 郵稅 三ヶ月同金二圓五十錢 六ヶ月同金四圓八十錢 一ヶ年同金九圓
廣告料 五號活字一行金七十錢 二號同金二圓 一號同金二圓五十錢 特別活字 一行金二圓
發行兼編輯人 小田省吾 印刷人 奥田直毅
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話番號長六千九百番 振替京城三〇〇番

寛城子交渉開始

九月十九日夕刊 (朝夕刊併せて八頁)

寛城子事件に關する交渉は十八日午後五時赤塚總領事張巡閲使を訪問して交渉を開始せり張巡閲使の許には中央政府より本交渉に對し其地の日本領事と會見し圓滿に交渉すべき旨訓電あり而して其の内容も既電の者とは多少變改され居る模樣なり(奉天特電)

王總代表動靜

天津に歸來せる王揖唐氏は黎元洪氏馮國璋氏と會見後天津發十六日濟南に到着夜八時同地を發し十七日午後二時南京到着の筈なるが南京に於て李督軍と會見し十八日愈々上海に乘込むべく之が先發として光雲錦氏等既に十四日上海に到着したり(上海電報)

呉氏反對緩和策

呉佩孚氏が王總代表反對の主張は頗る强硬なるものあり政府は之を憚り既に于占元、元曹錕氏等をして意志を疏通せしむる所ありしも呉氏は敢て其の態度を改めず張山東督軍の如きは中央に向け呉氏を懲罰すべしとさへ電請し來れるが政府は再び曹氏をして呉氏に對し妥協的手段を以て其の强硬なる反對論を抑へんと試みつゝあり近く何等か具體的の方法となりて現はれ來るべしと信ぜらる(北京電報)

チャクリンシ鐵工と共同出資

川崎造船所の出資

ブラゴエチエンスクのチャクリンシ鐵工は機關客車の新造及び修繕を營み居れるが過激派軍の爲め機械を掠奪せられ久しく作業を中止し居りしも我軍のブラゴエ占領後其の監視の下に置かるゝことゝなりしを以て再び開業の計畫あるも資本の不足を感じ我資本家に出資を仰ぐべく鈴木及び久原に對し共同出資を申込み來りしが右兩店にては法律上に疑義ありとて其の儘と爲し居りしが此の程川崎造船所にては共同出資を爲すべく同社田中取締役を同地に派遣し實地調査を爲さしめたる結果三百萬留の株式會社と爲す事とし川崎は資本金の六分即ち百八十萬留を田中氏の名義にて出資することゝなりたり(東京電報)

勞働代表者選定

第一位に本多博士當選

勞働代表候補者投票の結果六十五票中本多精一博士二十六票にて當選し次いで第三の候補の票決をなしたるに高野岩三郎博士桝本卯平兩氏當選せり(東京電報)

紐育財況

紐育九月十五日發九月十七日着電=コールマネー五見當なるも大藏省證券の利子引下と穀物資金需要豫想より少く地方より資金の流入ありて週末金融緩和の傾向あり、定期貸五を唱ふも低落見込にて取引少し、商業手形は割引歩合五、四分の一乃至五半を唱ふ尚紐育市短期證券二千二百萬弗期限七十日、九月九日發行四、三九、三二分の一三にて落札せり次に株式市場は製鐵勞働問題の爲形勢待ちにて相場區々英米爲替はトランスバールより金輸入あるべしとて多少張合たるも其の他總じて軟調佛蘭爲替は電信八、六六法となり白耳義爲替より安し(東京電報)

梨本宮御歸任

梨本宮殿下には軍隊御檢閲を終らせられ十八日午後十時三十分發御歸任相成りたり(大連特電)

勞働演說會

勞働代表選出協議會に於て筋肉を以て誇り十七日會議を脱退せる大島天野工場、阪本汽車製造、鋼米大阪鐵工、生田造船所、大阪日光電氣、安阿彌城炭坑の六名は十八日午後六時より神田明治會館に於いて演說會を開き筋肉勞働者の爲め氣焰を擧げたり(東京電報)

日銀帳尻

九月十七日に於ける日本銀行の帳尻左の如し(東京電報)

	千圓
發行高	一、〇一〇、四八二
正貨準備	七六三、二八九
限外發行	一二七、一九三
貸出高	三六三、一八八

總督總監天機奉伺

天皇皇后兩陛下には十八日還幸啓相成りたるに付齋藤總督水野政務總監は十八日午後一時宮內大臣を經て天機及び御機嫌を奉伺せり

總督邸晩餐會

田所中將招待

齋藤總督は二十日午後七時より十九日夜來城すべき田所鎭海要港部司令官、坪村海軍大佐等を官邸に招待し晩餐會を開くべく東條武官其他數名列席すべしと

總監邸午餐會

三部長招待

水野政務總監は病氣平癒したるを以て十九日正午大和町の官邸に會議の爲め入城中の各道第三部長並に關係警務局職員を招待し午餐會を催したるが席上事務に關して懇話を重ね午後二時散會せり

郵便規則改正

二十日公布

郵便規則中第十六條第一項第三號を逓送上郵便官署に必要なる注意を示す語辭又は徽號に改め二十日官報を以て公布即日より施行のことゝなれるが右と同時に陸軍召集令又は海軍召集令に依る充員召集臨時召集及び國民兵召集の實施に就き關係官公署より發する郵便物及び召集通報人より應召員へ召集通報の爲め發する郵便物は其表面に山形若くは波形の徽號を附記することを得ることゝなれるが右は陸海軍召集事務又は召集通報に關し關係官公署又は召集通報人より發する郵便物に對しては通信官署に於て取扱上特別の注意を拂はむが爲め差出人をして該郵便物の表面に特殊の徽號を附記せしむることに逓信省に於て規定したるを以て朝鮮に於ても之と步調を同じくする爲め改正せるものなりと

哈黑鐵道計畫

日露資本家間協議進捗す

露國の敷設權を有せる北滿哈爾賓黑河間未成線に對し日露兩國資本團の間に約一箇月以前より之が建設企畫を進捗し居れり

計畫の程度 は最近大體の調査を終れる迄にて未だ投資額等分明ならざるも該鐵道は帝國政府が滿蒙五鐵道の敷設權を獲得せる當時露國側は東清鐵道哈爾賓及び昂々溪を起點とし黑河を經て黑龍線ブラゴエチエンスクに連絡せしめ所謂西伯利鐵道の中央を横斷する計畫を樹てたるものなり而して露國解體後西伯利鐵道は國際管理に移され其實權は全部米國側に歸したるも猶日本は烏蘇里、黑龍、貝加爾線の警備に任じ米國の東清鐵道に依りて全然我既設鐵道との連繫を遮斷され居る狀態なるを以て我資本團は夙に此點に着目し黑河哈爾賓間鐵道に投資して長春鐵道と連絡を圖るべく調査を進めオムスク政府と交渉を開始したる結果今回稍具體的に之が進捗を見るに至れるものと察せらる蓋し此線にして完成されんか日本は東清鐵道の中部を横斷して黑龍線に通じ即ち丁字形の鐵道系統を成し東清鐵道と對抗し得る譯也然るに一方支那政府は[illegible]より交通部の建策に基づき外交、財政、交通其の他關係各部より一名宛の委員を選定し秘密委員會を設けて其計畫を研究し居り黑河哈爾賓間及昂々溪黑河間の敷設權をも同時に回收せんと運動し居る形跡あり之等の關係に於て日露支三國間に外交問題を惹起する時は多少の波瀾を免れざるべきも該鐵道の成立が我經濟利權の保全上缺くべからざるは勿論國際管理の權限の及ぶ所に非ざるを以て結局日支間に諒解を見る事は困難に非ざるべし

棉花販賣改正

等級の整一

朝鮮に於ける棉花の販賣方法に就ては種々改正を要すべき點あるも總督府にては賣買双方の意嚮をも徴し目下研究中なるが改正の第一着手として先づ賣買の根本たる等級の整一を計る必要あり從來の如く各道內に於て其の道特殊の等級を附し甲と乙とは同等級のものと雖も品質に全く一階級の差異あるが如きは不可にて此の際見本を統一し賣買上の便宜を計る事とし之が爲め勸業模範場木浦支場に於て一定の見本を作製し之に準據して各道共等級を定むる事となるべし叉公入札に於ける各道の公定價格は大阪ミツドリングを基礎とせるものなるが之れも各道不統一にて從つて公定相場に多少の開きを見る事あり延いては密賣買を誘致するの傾向あるを以て之れ又總督府より朝鮮銀行に依賴し同一のミツドリング相場を各道に通報せしめ公定價額を定むる事となるべしと

雇員採用規程

內地同樣となる

大正二年總督府令第六十五號雇員採用規程は目下の時勢に適應せざるを以て此の際全然之を廢止することゝし二十日の官報にて公布即日より施行のことゝなれるが今後雇員の採用に就ては內地一般官廳と同じく大いに平易となれり

法官制服に就て

未だ其議に上り居らず

官制改正と共に總督府職員の制服廢止の結果裁判所法廷に於ける判檢事書記の服裝は背廣モーニング和服朝鮮服等一定せず爲めに法廷の威嚴に關する事少からざるを以て總督府にては內地の例に則り新に司法官及び辯護士の服裝を制定すべしとの說あるも總督府當局者の云ふ處に依れば司法官制服の必要なるは充分認め居るも今日物價昂騰し相當生活上の壓迫甚だしき際强いて司法官の制服を定め少くとも一着分五十圓以上を要する負擔を爲さしむる事は高等官はまだしも判任級は甚だ苦痛とする處にして又制服調製の爲め別に費用を支給するを以てするも全然不可能事なるを以て之が他日に讓る事とし今日の處にては未だ議に上り居らずされば辯護士の制服も同樣なるより辯護士の制服を着用する事は未だ定なくて偶々內地の制服を着用する者あれど這は異式たるを免れず

定例局部長會議

十九日午前十時より總督府第一會議室に於て定例局部長會議開會總督政務總監以下各局部長出席重要事務に就き協議正午閉會せり

本年移出米

三百萬石

大正七年產鮮米の移出力は約三百萬石なるべしとの豫想なりしが今某筋調査を聞くに昨年十一月より本年八月末までの輸移出高は總計二百五十萬石にして一箇月約二十五萬石平均となり若し更に九月に入りても相場强硬なること閑港地在米少からざるため搬出頗る順調なれば其の二十餘萬石を算するは疑ひを容るゝの餘地なく十月亦相當の數量に上る見込なれば結局輸移出三百萬石は動かざるべしと

鮮商思惑强烈

市中銀行業者に望む

今回京城に於ける鮮人綿布商の窮狀暴露は銀行貸出の堅實を缺ぎし事もその一因と云ふべくコハ銀行業者自身も認め居れるが其主因は鮮商が實力以上に

商品思惑 をなし金融の逼迫にあつて遂に動きのとれぬ仕儀となれるにある如し由來鮮人の投機心の猛烈なる事は遙に內地人を凌ぎ多少の資力を擁するに至れば財界の大勢商品需給の關係等を綿密に稽査せず漫然盲目的に思惑買を敢行する風あり唯數年來は物價漸騰步調を呈し金融界も逐年膨脹して未だ著しき金融緊縮等の事なく鮮商は殆ど意想外に買へば必ず若干の利益を獲得し來れり此の近年の事實は鮮商の財力を膨脹せしめその思惑買は更に一段擴大し結果八月下旬の金融緊縮に會して遂に頭を下ぐるの餘儀なきに至りしものにて這回の窮狀は一般鮮商 の覺醒を促すに効ありしも然し乍ら尙ほ多數鮮商の取引振りを見るに周圍を顧慮せず突進するもの少からず之等は今日に於て前途の處置を愼重に行はざれば好況の財界一轉して反動期に入り物價の下落を見る事とならば過作思惑の鮮商は將來倒れの悲運に際會せずと云ふべからず此點に於て金融業者は鮮に鮮商にその自戒を勸告し來るべき反動時に備ふるの準備を今日より心せざるべからずかの預金貸出しの多からん事を競ひ手許資金の消化を急ぐため夏期棉布の不需要期に巨額の貸出しをなす如きは

金融業者 としての使命を完ふするものとは云ふべからず今後の警戒は這回の不祥事件を口實とするも可ならん(某有力者談)

森鐵測量發期

朝鮮森林鐵道にては目下鴨綠江製紙の用務を帶び安東に旅行中の發起人長谷川太郎吉氏二十二日入城の上既に組織されたる森林調査班を翌日若くは翌々日出發せしむべく鐵道測量班は目下組織中なるがこれ亦其出發は遠からざる見込なり尙ほ同社の第一期計畫は咸興より約三十哩の赴戰嶺までにて鐵道班は右區間を實測し森林班は赴戰嶺以北の森林を測量する豫定の由

創立事務取扱

朝鮮森林鐵道の創立事務は東京に於て之れを取扱ふ事となり居れるが朝鮮にても對總督府交渉並に株式事務等處理すべき事項少からざるにつき近く創立事務所の出張所を東拓支店內に開設すべく發起人澤田豐丞氏同所に於て事務を視るべしと

朝鮮取引所令

急速發布要望

京城商業會議所より全鮮商業會議所聯合會に提出すべき議案中取引所令を速かに發布せらるゝ樣當局に要望の件の理由とする所を聞くに左の如し

朝鮮從來總督府の施政方針と朝鮮の經濟事情とは取引所法の制定を要せざりしも現今の經濟界は既に舊態を脫し施政の方針も亦舊主義を墨守するを要せざるに至れり殖產物の增加に連れ仁川以外偏要の地に米豆取引の盛大を來し會社の增加につれ株式の運轉を盛んならしめ兩者共に公定相場の決定機關を痛切に感ずるとなれり然るに今日に至るも未だ取引所令の發布を見ずして市民は常に不便と不利益を忍びつゝあり偶々許可せられたる取引所あるも其組織及機能共に完全ならざるのみならず區々一定せずして甚しく統一を缺くものあり此際朝鮮の發展上經濟機關の完備上是非とも完全なる取引所法の施行せられん事必要なりと信ず

仁川期米急騰

仁川期米先限は月末の接近と共に內地暴騰の仕向米拂底等により賣方の敗れ退き內地氣候の不順等にて大阪東京の期米高となりたる爲め十八日前場に於て四十圓の關門を打ちぬき後場更に高値を示せしが十九日は大阪前日後場止め三十七圓九十六錢の高に買氣旺盛にて寄附は四十一圓四十錢なりしが無限の買物に遂に四十一圓四十錢の高値に突進して數日前の安値に比し二百十丁の大反撥を來したるが三十九圓臺は正米事情並に內地の關米より見て安きに過ぐると共に四十一圓臺は稍行き過ぎの嫌ひあり勢ひの赴く所目先尙ほ一段高あるやに想像さるゝも新米出廻り時の先限としてさした事なかるべきかと云ふ

東拓新株賣出

東洋拓殖會社新株式九萬株は大阪株式現物團に引受くる事となりたるが愈々左の條件にて來る二十三日より一般公募に附することゝなれり

▲募集株數九萬株▲募集金額金四百五十萬圓▲一株の額面金額金五十圓▲申込價格一株に付額面超過金二十圓以上▲申込證據金一株に付金五圓▲確定證據金一株に付金十圓(申込證據金併算)▲申込期限大正八年九月二十三日より二十七日限(但し期日前と雖も申込を受く)▲第一回株金拂込期日大正八年十一月二十九日▲額面超過金拂込期日大正八年十一月二十九日▲申込株數單位十株とす▲確定證據金振込期日大正八年十月二十日

特別演習見學

近く青野ヶ原に於て實施さるべき特別騎兵演習見學の爲め第二十師團よりは龍山騎兵隊長中尉を又丹波長田野に於いて實施さるべき工兵特別演習には龍山工兵隊志賀中尉を派遣せしむる事となり右兩氏は何れも十八日龍山を出發方に出張せり

京畿夫役狀況

昨年中京畿道管內に於ける夫役狀況を聞くに地方賦夫役にして高陽郡外十五郡にて行へたる道路築造並に修繕に要したるもの延三十九萬四千九百六十七人此換算額四萬八千百十三圓修繕一萬二千六百八十八人此換算額六千九百七圓府郡に於て行ひたるもの府郡外八郡にして道路築造十二萬五千五百三十四人換算額一萬四千四百十四圓四十一錢災害復舊十五百二十二人換算額六百十圓額十一萬五千七百四十七人換算額七千三百三十六圓延夫役を要したるもの七萬二千百二十九人此換算額三萬二千五百九十七圓なりと

鮮銀三次拂込

朝鮮銀行新株の第三回拂込み一株につき二十五圓は二十日より二十五日までに之を徴する事となりたり

湖南農具設立

本府を中心に置き農具土工具其の他製作の販賣業を營まんとする湖南農具株式會社設立の件は十五日附許可ありたり

財界閑話

仁川取引所株の暴騰以來京城の株熱は素敵にメートルを上げてゐる。銀行業者の日ふ所を綜合するに銀行の株式に對する貸出しは四百萬圓から五百萬圓の間であらうと云ふ▲之れを兩三年前證券貸出の殆んどなかつた頃に比べると隔世の感がある▲結局はそれだけ當地の財力の殖えたためであるが近來の樣を見るに京城の株式有高は聊か濫れ氣味――多すぎはせぬかと思はれる▲日本銀行株のやうな手間以上もする値嵩物、鐘紡東株大株郵船などゝ大分入つてゐる▲相場の調子がわるくなれば株式思惑者も平穩無事で濟ろお得意だけでも一朝反動期に入ると消化者の受くる打撃は酷いもので乃で一時に投げ出すとれば相場は九天直下しやう▲その時の慘狀たるさまが思ひやらるる此邊を考へて放資はナルベク堅實な株を選ればトンダ目にあふことはあるまい話し▲朝日醸造會社も株式は株數募集だつたが意外に多く既報の如き事で割當てをやつた▲然しその後何だ彼だと糸をたぐつて創立委員長の所に株式申込みが紹け仕方がないので發起人持株決定の分をいくらか割つて割當てをやつたさうな

奥田少將陞敘

步兵第四十旅團長奥田爲雄少將は今回正五位に陞敘されたるを以て十九日午前十時師團司令部に出頭し淨法寺師團長に對し申告せりと

田所中將歷訪

既報の如く田所馬山要港部司令官は十九日夜七時五十分着列車にて來城十九、二十の兩日滯在し總督總監其他を歷訪すべしと

三部長總監訪問

會議の爲め入城中なる各道第三部長一同は十九日午前水野政務總監を官邸に訪問し挨拶を爲せり

赤池局長招宴

赤池警務局長事務取扱は十八日午後六時より千代本に總督府出入各新聞通信記者團を招待し懇談會を催うせるが主人側よりは赤池局長以下白神高等警察課長下部保安課長國友警務課長時永丸山事務官及び千葉京畿道第三部長相場總督府囑託等出席主客歡談を交へ同十時過ぎ散會せり

人事消息

▲奥田爲雄少將(龍山旅團長)千葉縣官を同へ十九日夜發釜山へ
▲中村與資平氏(鮮銀囑託)廣島に出張中の處更に東上
▲磯永又雄氏(釜山運輸部一等主計)經理事務打合の爲め十八日來城
▲大內要氏(京管局經理課長)十九日釜山上陸十時急行にて北行(釜山特電)
▲大原魁夫氏(鮮銀司事)東上中の所十九日歸城營業課に勤務すべし
▲上田駿一郎氏(總督府視學官)學事狀況視察の爲十八日附を以て忠南管內に出張を命ぜらる
▲田中玄黃氏(平壤高等普通學校長)十八日夜入城浦尾へ
▲遠藤東京府事務官 家族引纏めの爲め廿日過ぎ再び來城すべしと

其の日その日

◇北京の外交團が、支那騷擾の原因を除く爲、軍器供給中止の協定をなせるは、既に世人の知る處也。然るに米國或は伊、佛等は諸種の手段を以て、餘剩軍器の賣込み運動に熱中しつゝあり。殊に愼昌洋行の如きは、其運動着々成功しつゝあるもの、如し何等の矛盾ぞや。如何に外交に裡面のあるものとしても、餘りに表裡の距離近し。正直に銘を以て臨まば、捕迄も盗まるべし。

◇佐延經緯の說ある、駐支米公使ラインシュ君が、再び東洋に來る時は、如何なる方面に出頭すべきかは、興味ある問題として、支那外交通間の噂に上れり。何となればラインシュ君が豐富なる對支智識と、其手腕は米國の對支政策上に、愈々重きをなされんとするが故也。然るに同君が、新に總統府顧問に招聘さるべしとは、北京外交團方面にても、或程度迄事實として取扱はれつゝあれば、實現さるべく而して同時に、米國勢力が更に、旺盛なるべきは明か也。米國勢力の旺盛は、米國が東洋に於ける新發展の、基礎を愈々鞏固たらしむる者と言ふべき也。

◇總督府が、去る十五日の中樞院の集會に於て、墓地規則に對して諮問せるは、洵に當を得たるもの也。吾人今更墓地規則に就て云々するものに非ざるも、舊規則の改正は、最も好き思ひ付なる點に於て、大に贊成を表するに躊躇せざる也、況んや舊規則に鎌原たりし朝鮮人等に於てをや。

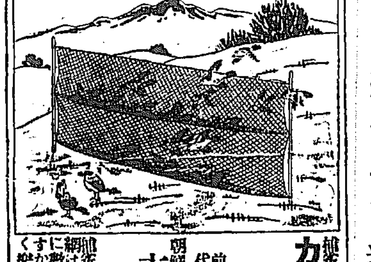
◇今日は子規忌也『糸瓜咲て痰のつまりし佛かな』吾人此の句を憶ふと共に、子規を忘る、能はざる也。

印刷機械、國產及舶來石版石附屬インキ、農蠶具、雨傘、竹細工、シテ紐、國旗及附屬品、棕梠製品各種新荷著
京城府本町三丁目 藤富國太郎商店 電話長三〇八番・二九〇二番 振替口座一七八

製繩機 販路擴張 貸取引 取引〇特約店急募 より二割安 稻扱籾摺も特賣中急申込あれ營業案內送 大阪大正橋西詰帝農商社

◇子供貳名入用 小學校卒業 十六才迄の者 京城南大門市場 辻本商店

雀用極上等絹絲製 カスミ網 高サ六尺三間四十錢 二掤横市三間 高サ六尺三間 二掤横市五間 五圓五十錢 前金に限り送料負擔 代金引換送料貳拾貳錢
雀の時季は今ですカスミ網は小供でも張れます一度に數十羽位は容易く捕れますから晩餐の御樂のみでなく樂みと運動にもなります
朝鮮京城永樂町 吉備商會製網部 電話三一四番 振替京城四三一八番



確實有利なる特許分權
米國紐育プレザバリン株式會社が世界の專賣特許を有するレザバリンの日本全國一手販賣權を始め我邦の專賣特許實用新案等の日用品雜貨消耗品にして本社が一手販賣權を收めたるもの數多あり今回全國各府縣郡市町村に亘りて販路の擴張をなさんとす、僅少の資金を以て多大の收益を收めんとするには無競爭の特權ある商賣に若くはなし希望者は直に返信料を添へて申込まるべし
東京日本橋吳服町五 株式會社 中央洋行

營業課目 精日米調製販賣 並に委託賃搗 米雜穀貿易 並に委託販賣
謹啓平和の初秋大方各位益々御多祥奉慶賀候却說私儀今回釜山佐藤町に於て精米業を開始し左記課目通り營業致す事に相成候間今後宜敷御引立を蒙り度敏速確實且つ薄利多賣主義を以て御用達可申上候何卒御多少に拘らず御下命を賜り度乍略儀以紙上開業御披露旁奉懇願候敬具
精米業開始御披露
朝鮮釜山府佐藤町拾番地 宋台精米所 店主 宋台觀 主任 金成權 電話長二一二番 略(ソ)又八(一〇)

講義 緬羊錄 政府奬勵の緬羊飼育は收益頗る多し其飼育法採毛法及販賣法等詳述す詳細はハガキにて申込あれ 東京神田三崎町二ノ一〇 畜產研究會

糖粉、乾物、食料品、煙草、罐詰、雜貨 西山合名會社

賣れる賣れる どなたにも賣れる サンエス ウオタマン 萬年ペン 釜山本町一 岩瀬商店

青竹直輸入販賣 豐後石炭 販賣 海產物肥料商 左官用海草 萬荷受問屋 釜山府高島町 三谷商店

石鹸界之覇王 スマートシトロン 釜山草梁

洋鐵鋼鐵道船舶工材料其他工業諸器械附屬品商 角野商店 釜山辨天町

島田糸店 糸専門類物

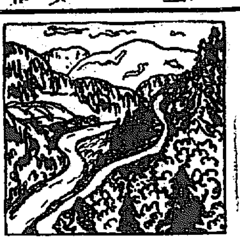
洋酒・罐詰 糖粉・官煙 釜山 あづまや商店

酒精、燒酎 西貢米碎米 砂糖麥粉 釜山埋立新町 福榮商會

長岡商店

釜山商店案內

公債株式現物賣買 證券擔保金融信託 工業藥品理化學器械 滿洲製紙會社特約店 關澄商會 大連株式商品取引所仲買 滿洲證券現物市場仲買 大連市若狹町一一三 電話長一七九八番 振替大連二一〇二番



國境橫斷旅行(三)
外觀は却々立派だが 柱の弱々しい受降樓
保護の方法は無いか
憲兵さんが税關事務を取扱ふ 友達でも來たやうに歡待される

鍾城にて 特派員 伊藤韓堂

鍾城から慶山鎭へ

黙つては曇り、曇つては照る御大氣を氣にしながら豆滿江の江岸に出た。對岸鍾城郡の穩かな形をした山々には

雲の切間から 鮮かな日光が照して遠く朗かに鷄の啼く聲と犬の鳴き聲が聽けて來る。二十間許りの流れを隔てた小さな小屋の前に憲兵さんが二三人儼然と構へて居つて迂散な奴等は片ツ端から引ッ縛つて一切朝鮮に入れないぞと云ふやうな意氣込みが見ゆ、何ごはなしに快しい氣持がする。稍下手の淺瀬に三四人の鮮人が太股までも捲くり上げて頻りと魚を釣つて居る。もう鮭が降りて鼎々

鮭が上つて來 頃なので漁業家の職まらない時期なのださうだ。渡を渡ると憲兵さんが一齊に一河を睨み付くる。此の邊の憲兵分隊や分遣所は税關事務も取扱ふので一定の價格以上のものには税金を收ることになつてをるから旅客の荷物を取調べて種々な密輸入を防ぐのである。河岸から續く邑内には新築らしい家が兩側に立並んでサも景氣が宜さうに見ゆる其れも其の筈だ門外には毎日市が立つて

對岸から穀物 類を運んで來ては布木類や雜貨物、雜貨なぞを買つて歸るので日々の賣揚高も可成りの多額に上るさうである。此の地にタッタ一軒しかない内地人の宿屋末永へ馬を繋いで郡廳と憲兵分遣所に行き、到着の挨拶をすると遠くから友達が訪ねて來たやうに歡待された。鍾城邑には内地人が六十名許り居住して居るが毎月三四人宛は増加して行く殊に會寧から本郡の上三峰まで

豆滿輕便鐵道 が敷設されることになつて今春から工事が始まつたので近頃では他方面から旅客が入り込んで來て、大分邑内も賑昌して來たといふことだ。私の宿屋のスグ前に三層樓の大古建築物がある。之れが有名な受降樓であつて女眞族來降の古い昔を物語つて居る。此の地方は高句麗時代に女眞が虚に乘じて入寇し名を穩州とまで號したのであるが、例の有名な金宗瑞が女眞族を驅逐し豆北本領を今の行營に置いたさかである受降樓は

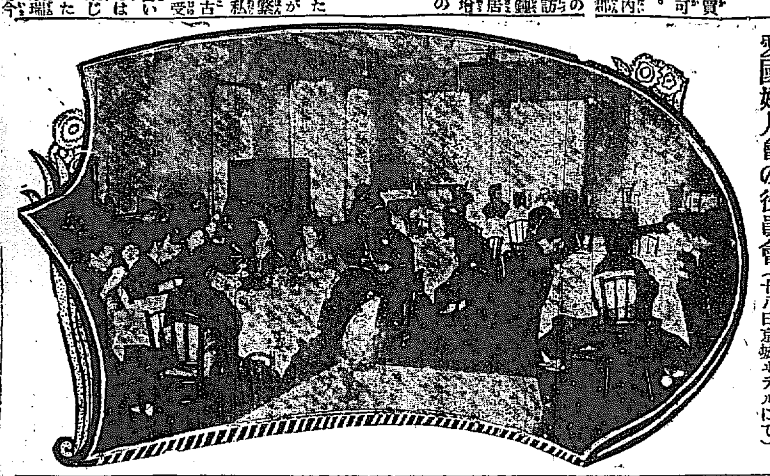
金嗣朱が征矢 で鳩!を射落したので女眞族が反抗の不可能なのを知り其の威に服して來降したのだといふことだ、建築は立派に見ゆるが手入れが充分でないのと木材の本場なるにも拘はらず細い／＼柱が用ひてあるので今にも吹き飛ばされさうに思はるゝ、昨年道廳で幾何か金を出して修理を加へたさうだが、モ少し金を掛けて保護せんければ長くは保たれまいと思はれる程纎弱い建物である。

新舊役員の顔合せ
巾幗婦人の集まり 歡談湧く

愛國婦人會朝鮮本部にては十八日午后一時半より京城ホテルに於いて役員會開催本部顧問齋藤總督夫人を始め國分、赤池兩副長、岩本、芳賀、大塚、大田、和田、渡邊、河内山、衆松、金谷、中村、村田、前田、京口、兒島、鄕津、勅使河原、有賀、青木、佐々木、櫻井、峰尾、三島、柴田、野澤、森安、松永、今村、林田、岡本、和田、川江、眞本、矢野、藤田、足立、佐藤、木本、朝倉、三好、宮部、白上、關、住永、鈴木等の各評議員協贊員鮮人側閔李王職長官夫人、李夏榮子爵夫人、崔氏、李載覺侯爵兄夫人、李堈公家女官、閔高陽郡守夫人等出席總督夫人以下新舊役員間の挨拶交換等ありたる後大橋主幹會務の報告をなし次に當日病氣の爲め俄に缺席したる水野本部長は特に伊藤秘書官を差遣し

『今回朝鮮本部長の重任を荷ふこゝなりたるに付ては偏に皆様の御援助に依りて會務の發展に努むべく特に總督令夫人には從來朝鮮に前例なき本部顧問を心よく御受けありたるは一段の光榮にして將來會務發展上一層効果の大なるものありこ衷心歡喜に堪へざる所今後顧問の御指導と役員方の御援助に依り會務の擴張こ内鮮婦人の幸福増進に貢獻したし』

この挨拶あり芳賀醫學博士は朝鮮に於ける内鮮婦人の家庭觀に付感想を述べたる後時節柄コレラ豫防上の注意等の講演あり一同食堂に入り質素なる茶菓の饗應に賑談湧くが如く和氣靄々裡に散會せるは午後五時頃なりき



愛國婦人會の役員會(十八日京城ホテルにて)

愛婦の顧問
總督夫人に囑託
愛國婦人會總裁閑院宮妃殿下には十七日齋藤總督夫人春子氏に朝鮮本部顧問を囑託あらせら

新役員決定 左記各夫人は此の程何れも愛國婦人會總裁閑院宮妃殿下より朝鮮本部副長又は評議員を囑託あらせら副長内務局長夫人赤池五百枝子▲評議員參事官夫人大塚歌子▲鮮銀理事夫人大田てつ子▲鐵道部長夫人和田篤子▲財務局長夫人河内山いさ子▲殖銀理事夫人中村鶴代子▲陸軍少將夫人村田富士子▲陸軍中將夫人兒島盛子▲庶務部長夫人青木秋子▲殖銀理事夫人櫻井春枝子▲殖銀頭取夫人三島靜子▲學務局長夫人柴田いよ子▲海軍大佐夫人東條いし子

零三號艦は朝鮮に來ぬ
主機械故障の爲

朝鮮に同航すべき舞鶴潜水艦の中零三號は主機械故障に付修理の爲め舞鶴軍港に居殘り以後豫定の巡航に加はらざる事こなりたり

十年記念式
二十二日擧行 京中
京城中學校にては來る二十二日午後二時より開校十週年記念式を擧行し式後生徒の成績品展覽會を催すべしと式の次第は左の如し

一君が代二勅語奉讀三教育狀況報告四來賓祝辭五生徒祝辭六學校長答辭(供覽)生徒成績品、四五年生中隊教練、一二三年生の普通體操、擊劍、柔道、紅白勝負

安東縣に一揆起る
馬賊守使等急行 人心恟々たり

安東縣第五區内菜地に於て農民一揆起り東邊鎭守使馬中將、東邊道甚方大英及び安東縣知事は去る十五日急遽現場に赴き慰撫に着手したるが今尚全く鎭靜したりとの報道に接せず依然として官兵と睨み合つゝあるもの、如し是が爲め安東舊市街には流言蜚語盛んに行はれ暴徒數千名は安東官兵の空虚に乘じ安東縣を襲擊し夜間火を放たんなど云ひ傳へ人心恟々たり(安東縣)

特別射擊實施 例年步兵聯隊にては九月中旬名譽射擊實施の豫定なるが本年は分散配置其他の關係上中止する事こなり右に代り步兵第七十九聯隊にては廿二日午前八時より射擊場に於て特別射擊を實施すべしと

擔架術檢閱 步兵第七十九聯隊にては二十七日午前八時より擔架術修業兵及青年檢閱を實施すべく午前八時營庭に整列し[illegible](漢山逗營)ありたる後九時三十分より新練兵場に於て野外演習を實施すべしと

目下滯城中の野村海軍大佐

眼前に浮かぶ講和調印の日
會議は頗る打解けたもの
大戰の終熄は英海軍に七分の功

講和使節隨員 野村海軍大佐談

倭城臺の總督官邸に滯在中の海軍軍令部參課野村吉三郎大佐を訪へば血色の好い僕顏を包んだ白の海軍服光り眩い參謀肩章に輕く波を打たせ快活な調子で語る『僕が牧野男一行に隨從して巴里に向つたのは昨年の暮であつた、爾來

七箇月を 閲して講和調印と同時に佛蘭西を發し米國を經て同地を視察の上歸着したのであるが其間に見聞した事物感想を物語れば仲々一朝一夕には語り盡せない、何せよ今度の歐洲戰爭は世界有史以來未曾有の大規模の大慘事であつたから人類生活上の見地から云ても甚しい變化影響を與へて思想上にも物質上にも世界が之が爲めに

大變調を 呈したのは暫く世人の熟知する通りである、我國なごも其影響を受けて居る

文明の力 を遺憾なく活用したのは今度の戰爭だらうと思ふ、然し又一面から見れば文明の力を極端に惡用したのも今度の戰爭であらう、僕は巴里に著いて間もなく附近の戰跡や戰壞の廢墟等を視察したが破壞された村落や道路は却々洪水の跡のやうな比ではない、蜂の巢のやうになつた建造物や粉碎された巖石や

其災禍の 奈何に兇猛であつたかを物語つて、全壯丁の何割と云ふ多數が血となり屍となつた慘狀は恰も眼前に髣髴するやうであつた、戰勝國の佛蘭西でさへ然うであつたから戰敗國の獨墺土等の困憊の狀は推して知るべしで、戰爭の慘禍に加ふるに糧食の不足に惱まされるのだから思ひ遣るだに痛ましい限りである、今度の歐洲戰爭が

終熄した に就ては米國の參戰も偉大な効果があつたのは勿論だが、强大な英國の海軍がよく隠忍自重遠く海面の大封鎖を敢行したに七分の功勞を歸せねばならぬ、其爲めに軍需品糧食等の缺乏が自然に士氣を阻喪せしめ過激思潮の宣傳にも便宜を與へ遂に内部から崩壞するに至らしめたのは我國でも深く鑑みねばならぬ處だと思ふ

講和會議 に於ける鮮人の妄動、國際聯盟と朝鮮、米國と鮮人等に於ては別にお話をするが、ヴエルサイユに於ける講和會議は振古未曾有の大會議ではあつたけれど世人が想像する如き堅苦しい窮屈なものではなかつた、極めて打解けて隔意なく議論を上下し意見の交換をしたので、

社交姿で 四角張つて談判した譯ではない、それだけ特使方の骨折は又別だつた、殆ど一行は夜の眼も寝ずに最善の努力を盡した結果の賜物が今回の講和條約である、愈々調印の日になつた巴里の其日の光景は、全市が踊り狂つて歐羅巴の歡喜は殘らず巴里に集まつたかと思ふ程の賑ひ想像以上のものであつた云々』

四ヶ所で證書帳簿類の檢査
廿四日午前九時から
印紙税法周知の目的

京城府に於ては來る二十四日午前九時より午後四時迄の間府廳、櫻井小學校、鐵路小學校、京城府廳龍山出張所の四箇所に於て印紙税法に規定せる證書、帳簿に就き

檢査を 行ふべき計畫に付き各商工業者は當日右時刻内に前掲證書帳簿を携帶の上最寄檢查場にて檢査を受くべしと尚今回の檢査は印紙税法周知の目的を以て爲すものに係税法違反者を摘發するの意味にあらざれば通帳等は努めて

得意先 より蒐集し進んで檢査を受くべく若し此の際檢查を受けざる者に對しては他日檢查官吏は營業者の許に臨檢調査し其際犯則行爲を發見せば容赦なく處罰する方針なりと

火藥爆發す
鳳凰城の椿事

安奉線鳳凰城南大街石橋南劉姓火店に於て去る十五日午後三時頃突然煙火用の火藥爆發し同家は四五間先に吹き飛ばされたる椿事あり使用人客某は眞黒焦げとなつて即死し隣家は生命危篤の重傷を負ひ其他二三の重輕傷を出したりと(安東縣)

餘罪多し
宿屋荒し 而も非常な漁色家

十九日朝所轄龍山警察署の手に逮捕されたる宿屋荒しの大賊全羅北道生住所不定金準浩(三九)は取調に伴なひ餘罪頻々として現はれたり同人は下肥れの一見柔和なる容貌なるも窃盜前科者

奸智に長じ 巧みに取調に對しても平然として恐れ入らず『ごうせ喰ひ込むのですから聽かり調べて下さい』と傲語する等係官をして呆れさせ居り同人が餘罪は去る六月二十八日鍾路通り四丁目與仁旅館に於て投宿中の朴俊伯の熟睡を窺ひ現金八十八圓六十錢を窃取宿料

未拂の儘 逃亡し八月二十二日には前と同一手段にて鍾路通五丁目梁春景に宿泊中の朴德五より二百四十圓を又同宿中の李鍾哲より五圓五十錢を窃取し逃亡するに際し行きがけの駄賃として金側の赤革靴(時價十五圓)を穿いて逃げ九月三日には太平通二丁目太興旅館に於て

同一手段 を以て宿泊中の許顯三より現金九百四十圓を窃取し其他各所の旅館を踏み倒し居れり同人は窃取の金を以て龍山八景園に豪遊し大盡氣取りで京龍間を自動車で乘り廻し鮮人娼妓蓮花、錦姬、月出、珊瑚等毎夜女を代へては遊興する等大の漁色家なりと

拇指大の雹
安東縣に降る

十八日午後四時半雷雨あり拇指大の雹降る本年の初雹なり氣温は七十二度なり(安東縣特電)

莫連女の横領
當府

本町[illegible]大翠亭仲居李本事河田なつ(三○)は前科附の莫連者なるが本年四月中黄金町二丁目中尾方に同居中中尾より葬式に行くと欺き縮緬紋付(價格六十一圓位)を借受け直ちに入質して賭博に消費し超えて八月新町遊廓島樓にて仲居奉公中蓬萊町二丁目堀田某より安排金三十五圓を詐取し其の後も同樣の手段にて二百圓程を窃取、横領し何れも賭博に消費したりしが發覺を恐れて七月中旬平壤に逃走し前記の處に仲居に住込み居たるを此筋にて探知し九月初め檢擧取調中なりしが十八日檢事局に送らる

○飛降りて慘死 十八日南大門發第二旅客列車が十九日午前一時頃黄洞驛署規定區域に停車せんとする際三等乘客なる鮮人男四十歳位は倉惶飛降りさま鐵道線に倒れ後頭部を軌條に打付け即死したり住所不明なるを以て取敢へず同地官憲に引渡されたりと

高女生の遠足
京城高等女學校では二十日全校生徒の郊外遠足をなすべく一年生は北岳山へ、二年生は纛島へ、三年生は清涼里へ、四年生は臥龍山へ赴く筈

鮮銀の行友會
朝鮮銀行では行員の友誼を厚くし品性の涵養と娛樂慰安の普及を主眼とせる行友會を組織し機關雜誌「行友」を發刊し既に其の第一號を本月十五日發刊せり

母の爲に
育兒の注意(三)
醫學士 河野衛

食物は制限するな 避け度い活動見物

次に食物であるが、三歳以上の子供になると大人と餘り差別のないものを與へて宜い、世間ではよく

滋養物 を食させねば子供が肥らぬと云ふ、滋養物とは何かと云へば肉、卵、牛乳と云ふことになつて居るが強ち斯んなものばかりが滋養物ではない、肉や卵の如き所謂滋養物のみを子供に食させたら却つて結果は惡いので、もつと含水炭素を多分に有する穀類、野菜が大いに必要である、但し醫療の目的で牛乳や卵を與めることはあるが是れは病氣の子供に對してゞあつて病人と健康人とを同一に取扱つてはいけない。又子供の食物は餘り制限する必要はないので近頃は節米、代用食なごと食物の研究も大分進み、所謂

熱量と 云ふことを顧りに論議されて居るが、併し食物の價値は熱量だけで決める譯には行かない。大人は一日に何千カロリー、子供は何千カロリーを得るだけの食物を取れば宜しいと云ふことは判つて居ても、人間の口は機械の樣な工合には行かないもので、發育盛りの子供に於ては殊に然りである。子供の食事は一回の分量を茶碗に三杯と云ふ風に定めて置くのも惡くはないが、子供が欲しがるものを無理に食べさせないのは宜しくない、寧ろ

充分に 食べさせた方が宜い、尤も是れは食事と食事との間隔を相當に置いた上のことである。尚ほ活動寫眞を子供に觀覽せしむることの可否、此の問題は世間では主として其精神上に及ぼす感化即ち敎育上の問題乃至社會問題として取扱はれて居るが、一方兒童の健康の方面から考へても矢張り面白からぬ結果を齎すことは明かである、私は曾て

瑞西に 滯在したことがあるが同國では普通の活動寫眞館へは決して子供を入れないことにして居た、兎に角世の親達は學校なごから八釜しく云はれずごも此の點には充分注意して欲しいのである(終り)

演習季節來る
龍山砲、騎聯隊の計畫
淨法寺師團長の視察

師團機動演習も漸く近づき所謂演習季節に入りたるを以て各隊にて夫れ／＼演習實施を計畫しつゝあるが龍山騎兵聯隊にては佐藤中隊長指揮の下に來る二十六日拂曉營門出發廣州、利川、水原等各地に三泊行軍を實施する事となれり即ち第一日に於ては漢江に渡河演習を又第二日、第三日は對抗演習を試み第四日は陣地偵察に關する演習を實施すべく中隊を四小隊に編成し一日十里强を行軍の豫定なり又龍山野砲兵聯隊に於ては和田大隊長指揮の下に二十一日拂曉營門出發京元線平康に行軍し同地に於て來月八日まで實彈發射演習を實施すべく右視察の爲め淨法寺第二十師團長は坂井副官を隨へ十月一日頃同地に出張すべしと

灯頃
總督が平民主義を標榜して居る故でもなからうが今度の總督府の新幹部の姓氏に田園趣味が行渡つて居るのも妙だ▲先づ水野總監の野を初めとし赤池内務の池、柴田學務の田、西村殖產の村、故人になつた野口警務までお仲間▲舊人では國分法務の國、持地遞信の地、河内山財務の河と山とは可嘲過ぎる▲揃ひも揃つて好く集めたこと言ひたい程だが名前の方でも國分氏の三亥赤池氏の濃を除けば▲錬太郎、六三郎、善三郎、保吉、藥三なぞと隨分平民振を發揮したものだと或閑人が首を捻つて唸つて居た▲では齋藤總督はと問へばソレハ『まこと』で行くサは惡い洒落

運動界
長距離競走
善隣商業の試み

龍山元町私立善隣商業學校では今秋壯快なるマラソン競走を決行する計畫にて目下着々豫定を進め居れるが近く其豫選競走と見るべき五哩競走を行ふ筈右に就き同校一職員は語る『十月初旬に長距離競走をやる計畫です先づ其豫選競走を廿日に擧行する筈でしたが都合によつて廿二日(月曜)に延期しました當日は蒼緋兵場を出發點として午後一時半にスタートを切り三角地から總督官邸の前を通り南大門を經て鐵道官舍から龍山驛前を通り兵場に歸へるので總路程五哩です出場人員は殆んど全校生とも云ふべき三百五十の健兒です學中休暇中から鍛へた健康の試驗です』云々當日の壯觀思ふべし

○旅行案内値上 東京旅行案内社發行にして沿線主要都市内に於ても販賣成認の旅行案内は一部二十五錢に値上げせりと

新義州の虎疫 九名、府外に於て日本人一名、朝鮮人百五十七名、支那人二名、[illegible]たり現在患者は府内日本人三名、朝鮮人八名、支那人三名、府外[illegible]

[illegible]十三番地光東旅館金敬性方に投宿し翌日朝出立に際し同宿中の[illegible]を隠したるも捜査の結果十五日鍾路署の手に逮捕され十八日檢[illegible]

[illegible]中の忠州[illegible]間輕便鐵道工事施行の件は九月十一日附左記條件[illegible]

東京現株(至急電報) ▲前場責[illegible]下落[illegible]

仁川期米 十九日後場 十二錢こ反撥せしも軟派の活躍猛烈を極め二節は遂に崩れ八十五錢こ追討し九十五錢で返し後場[illegible]

寄付 四一、二五 高値 四〇、七〇 安値 四〇、六八

天氣 晴れ一時曇 ▲京城氣温[illegible] 日出六時十八分 日沒六時三十六分

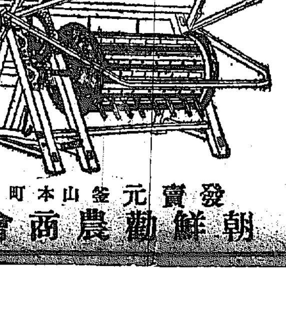
新荷着 岩田鞄店 京城本町二丁目(電話五九四番)

支那朝鮮及日本 書畫骨董競賣 九月二十日下見二十一日正午ヨリ 京城南山町原金旅館樓上 電話一一一五番

株式 ▲橘商會 東京市日本橋區南茅場町四十八番地 公債株式現物問屋 電話浪花 特長三九○六番 長一一六七○四番 四八七八番 四五七七番 振替東京 電信略號(タチ) 又八(タ) ◎營業案内及橘日報御申越次第送呈◎

謹告 平和調印と共に世界的大發展が至る處に訊つて來ました株は如何しても爆發せずには居られません此際有利に御投資なさらうとしても確實な取引店が見當らぬと云ふので此千載一遇の好機を見ず／＼取逃さうとなさる地方投資家の方の是非御相談相手にならうと此所に廣告を致しました何卒完備せる弊店地方部の御利用を願ひます

觀相 一、運勢、相場其他人事百般 地方は郵便にて通信鑑定す 但し夜間及び毎金曜日は休み 京城永樂町二丁目(交番向横町) 石龍子先生直傳 從五位勳五等 酒井二郎太(號龍)

奥野式 廻轉稻扱機 特色 遠心力應用(輕便)

發賣元 釜山本町 朝鮮勸農商會

京城電氣會社 滿鮮產一手販賣 コールタール 龍山漢江通り八 電話四九番 金物商 島田忠作商店

皮より強い理想的の 專賣 柳織トランク ◎其他旅行用具一切 ◎魔法瓶及中瓶取替 京城本町電話貳五四番 高木旅行用具店

新 本場伊勢崎銘仙 冬物珍柄種々取揃申候 流行平和絣 物絹瓦斯絣 見本 出來候間御申越被下度早速御送呈可仕候 群馬縣伊勢崎町本町貳丁目 羽尾商店 小包販賣部 振替口座東京一八七○七番

（前略）……去る十八日午後五時迄の……新義州警察署管内に發生したる虎疫患者は府内に於て日本人一名、朝鮮人九十四名、支那人六名、府外にて日本人一名、朝鮮人五十八名、支那人三名合計百四十九名に達し……

行かけの駄賃

府內苑……餘を窃取出立し各所の飲食店を飲み廻りては其の代に該贓品を……居たるが其後何れにか姿……朝鮮……商（王）は九月八日寬鐵洞二百五十……番地居住無職金顯……

第五版

長春近事

日本人の義勇團

曩に長春市民會より協議を受け在鄕軍人分會に於て計畫なりし義勇團組織に就いては其後各幹部及び評議員研究調査の結果衛戍司令官、領事、警務署長、地方事務所次席等の同意を得愈々具體的成案を得ると共に軍事要路に向け大正四年五月日支交渉當時在鄕軍人を中心として居住民の一部を加へ義勇團を組織し守備隊、警務署と協同して附屬地の警備に當るべく集合したる團員は五百餘名に上り人員の不足は之れ無かりしも銃器彈藥の無き爲め非常に困惑し遂に兵器整理委員を設けて各方面を調査し漸く癈銃に等しき露歩兵銃百挺及び銃彈一千發を得て間に合はしたる事より其の後馬賊の被害實に驚くべき程頻出し大正六年末の如きは附屬地に

殺人強盜續發

して居住者は多大の不安を感じ守備隊の大活動により漸く小康を得たる如き其都度市民側に於て自衛的目的を以て義勇團組織の說起るも銃器を得るの途なき爲め其儘に成り殊に今回の吉奉線紛執より寬城子事件の勃發による市民の不安は極度に達し亦居住者も數年前より甚だしく膨脹し既に永久的計畫を以て續々家屋の新築改築を行ひ居り且つ支那人も數年前に比して思想界に著しき惡化を生じつゝあり何時如何なる事端を惹起するや計られず一方臨時派遣部隊の半永久駐屯及び將來の爲め長春に大部隊の常駐を請願したるも重大問題なるを以て即決し得られざる模樣にて市民は常に不安を以て掩はれ之等の爲め直接間接に及ぼす影響甚大にて此際義勇團組織は市民の最も希望する所なる等前後の事情を具し之れに要する兵器彈藥の貸與方に付き正式に請願書を提出したるが一方義勇團の組織は在鄕軍人を中心とし之れに在住民の一部滿十七歲以上の希望者を加へ、團長一名、副團長一名、書記三名、區隊長六名、分隊長三十名及び團員三百名、計三百四十八名を以て成り團員は一切團長の指揮命令に從ふと共に

衛戍司令官の

命令に依つて行動すべく兵器庫及び彈藥庫は新に三百三十圓を以て建築し手入費及び彈藥費は四百九十五圓を以て一箇年の經常費とし別に每年春秋二回射擊會及び兵器の大手入れを行ふものにて之等の經費は總て一般寄附金を以て充當し平時は別に事務所等を設けず在鄕軍人分會に於て全部事務を取扱ふ筈なり當局に對し貸與方を請願したる兵器は小銃、銃劍、彈藥盒、帶革各三百名分及び彈藥三千發にして成るべく三八式を希望するも已むを得ざれば三十年式にても可なるべく亦之等兵器、彈藥の貸與不可能なれば年賦償還方法に依り拂下けられん事を請ひたるが義勇團組織に就ては尾藤司令官及び宅間大隊長も多大の同情を有し可及的盡力を與へらるべしと云へば此の計畫も愈々近く事實として表現するに至るべし（長春）

支那人の株熱
大連に證券會社成立

最近大連に於ける新設株式會社に對し支那人の放資に趣味を有するもの漸增の有樣にして事實上日支合辦事業と異ならざる程彼等の資金注入せられつゝあるが元來投機的心理の發達せるに拘らず株式上の知識未だ完からざるを以て之が株式投資に就ては眞摯に彼等を善導し將來の企業界に對する方法を講ぜざる可からず然も現今の狀態を通觀するに必ずしも支人をして晏然たらしむること能はざるものあるは一般に是認する所なるが之等の點を補足し滿洲事業界の前途をして徐々支人の投資慾を助長し併せて株式の性質並に投資上の知識普及を爲さんが爲め還般來日支人有志合同にて之れが公設機關の設置に就き協議せられつゝありしが今回大連に華商證券會社を創立することゝなし資本金二百萬圓の株式組織にて有價證券賣買並びに仲立其他一般華人の株式に關する指導仲介を主たる目的として營業すべく去る七日大連公議會に於て創立總會を開き壯協定を見るに至りたり同社の重役としては

取締役社長郭學純、專務取締役雜本篤四郎、取締役張本政、李子明、牛作周、邱倚忠、監査役張山、邵倚忠、徐瑞閣、橫山值毅、顧政與三郎、相談役石本鏆太

諸氏就任し株式は支那人を本位とし殆んど支那側に於いて引受け公募に待らずして成立したり（大連）

輕鐵促進運動
群山天安有志の奮起

忠南輕鐵の近く許可せらるべきは屢報の如くなるが去る九月一日忠南温泉里に輕鐵豫定沿線各地有志大會を開催し澁谷忠南第一部長の臨席あり個々輕鐵豫定沿線經濟狀況其の他視察の爲め來會するありて頗る盛況を極めたるが有志大會は輕鐵許可促進の爲め當局を訪問せしむべく群山商業會議所書記長谷垣嘉市氏天安學校組合長柴崎定介氏温陽温泉株式會社重役關繁太郎氏等三名を委員に擧げ谷垣氏は十三日群山發途上天安に於て他の委員と合して入城したり（群山）

全州に新銀行
資本金五十萬圓

全州に資本金五十萬圓の株式組織に依る商業資金全北銀行を設立す可く有志數名の發起にて最近總督府に設立認可申請中の處九月十日附を以て認可の指令ありたるが發起人側にては十五日午後七時より元谷崎殖銀支店長宅に於て發起人會を開き從來の資本金に更に五十萬圓を增資し百萬圓の銀行を設立する事に一決し其他設立に關する協議、第一回拂込み創立委員選定其他に就て協議する處ありたり（全州）

柞蠶絲昂る
米國より絹紬註文
內地生絲高も手傳つて

內地生絲高と米國より內地に絹紬の註文多數入り込み既に明年一月渡しまでことを引受けたる入電により安東縣の柞蠶絲價も昂騰し去十五日現物先拂を合せて約一萬斤の手合せ出來たる由なるが橫濱相場は有商標ものにして千百圓見當なり目下支那街の製絲工場にして繰業したるもの二戶位にして爾餘は是より漸々繰業を開始するに到るべし先物約定もの、原料の除きたる原料關は僅少にして二百五十籠內外に過ぎされば新繭の出廻り十一月中旬頃迄繰業を持續するものは皆無なるべきかと云ふ（安東縣）

守備隊交替（春川）

先般駐屯したる春川守備隊は本月十日洪川を經て淸州に向ひ忠州駐屯守備大隊は同日春川に來り駐屯することゝなれり

馬賊の爲に
邦人の人質
半歲になるも還り來らず
氣の毒な豫備騎兵大尉

左に掲ぐるは前號に掲ぐる時『邦人の人質』と題する項にて製版の際組違ひたれば重複を厭はず掲ぐ

吉奉路執事件以來逆境の兵備弛廢して所在馬賊蜂起し殊に三姓に於ける大掠奪新城の燒打の如きは隨分大部隊のものらしく樺甸、濛江等に頻出せる部隊も猖獗を極め直接間接に邦人側の被害も多大なるより森田總領事は之れが討伐方に就て飽督軍に對し勸告的交涉ありたる由なるが即ち東部地方を第二旅長高鳳城に西南地方を第三旅長陶祥貴に命じそれ〲

討伐 準備に着手せしめたり之と彼の寬城子問題に鑑して各部隊の後難を恐れて各所に離散せし兵及び其の他に解散せられし兵の馬賊と化して各處に横行するは寒心に堪へざる所なるが

戰慄 すべきは去る三月中汪淸縣に於て馬賊の爲めに人質となりて今に所在不明なる吉林共益公司の酒井親補氏なり半歲の永き賊等と起臥を共にし居り其

心中 や察するに餘りあり諸新聞により屢報せられたる鐵嶺領事館其他の手にて救ひ出すことを得ず關係者及び知己は甚だ心痛し居れり氏は帝國軍人にて豫備陸軍騎兵大尉なり（吉林）

輕鐵の新線
公州忠州間

朝鮮輕便鐵道株式會社より申請……

（一）道路附替及び踏切道の設置……は更に認可を受くべし（大邱）

秘法と
辭せられ居たる…
昔は蠶種製造の
窮理法の公開

慶北道蠶種製造所古山技手の多年研究の結果簡易窮理法を發明したるを以て之を紙上に掲載し蠶種製造業者の參考に資せむとす（大邱）

化性 蠶種には年內に孵化する回數に依り一化性二化性多化性の區別がある即ち一化性は一年に一回より孵化しない性質のものにて二化性は一年に二回孵化する性質のものを謂ふ多化性とは一年に三回以上發生する性質のものを謂ふ然れども二化性及び多化性と雖も之れを七十度以上の溫度で催靑するときは一年に一回より發生しない故に二回以上發生せしめむとせば必ず其原種をして特別の催靑法を施さなければならない此の特別の催靑法を稱して所謂窮理法と云ふのである

窮理法 の發明は今より四十五六年前彼の蠶業の盛んなる信州に於てせられたが其當時は生種（產卵せる其年內に再び發生する蠶種のこと）製造の秘法として容易に之れを發表せず一子相傳的に行つて來た爲に生種蠶種を製造せんとするものは高價なる手數料を出して態々信州迄原種を送つて窮理催靑を施して貰つて居て其不便は尋常でなかつたのである其後明治四十二年に至り東京及京都蠶業講習所に於て詳細研究の結果窮理法の原理及び方法を公表せられたのである之れが爲に現在では

何地でも 生種を製造することが出來る樣になつて來た、しかし此の窮理法には順溫法、半溫法、逆溫法等種々あるも要は皆低溫を利用したる方法にして催靑中或期間六十三度以下の低溫を感ぜしむる方法にして現在に於て最も進んだ簡易な方法と云ふべき逆溫法によるも尙ほ左の如き多くの不便がある

（一）催靑日數十八日乃至二十日間以上を要する事

（二）低溫を作製するには風穴、氷庫其他特殊の裝置を施した冷藏法を行はなければならない之等の設備なきところでは絕對行ふことが出來ない

（三）催靑中目的の低溫度に違せしむることが不可能となりた場合は折角の生種蠶種製造の計畫を中絕せなければならない

（四）窮理催靑溫度低きに過ぐるときは其れより發生せる蠶兒が非常に虛弱であること

（五）窮理法を施した蠶種より發生せる蠶兒は瘠小にして收繭量が著しく少くなること

缺點 以上の如き種々の缺點がある故に近來夏種蠶に於て生種が好成績を擧げ益々蠶業家に歡迎せらるに至つた爲に簡易なる窮理法の發明は一層切に世人の要求せらるゝ所となつて國立の蠶業試驗場及び各府縣道の原蠶種製造所を初め學校講習所等に於て盛んに研究せられて居る、しかし今尙適當なる方法の發明せられないのは斯業の爲遺憾に堪へない所である余も亦數年來此の

問題 に就て研究を怠らなかつたが本年始めて慶尙北道原蠶種製造所に於て矢澤技手と共に種々なる試驗の結果最も理想的窮理法發明の端緒を得たのである此方法によるときは前述べたるが如き缺點は悉く之を除去することを得て普通蠶種の催靑と同一秋蠶期なれば十二日にて完全に行ふことを得、然も操作簡單にして冷藏裝置を要せないから何人にも亦何地にても

容易 に行ふことが出來る、しかし本法は今尙試驗續行中完結して居ないから輕々に其詳細を說明するの自由を有せないが尤も簡易なる或處理により二化せしめ得る窮理法のあることのみを照會して置く

秋の半襟
中々高い

秋の半襟はどんな風なものがはやるか東京の某半襟專門店で曰く『まだ品が揃ひませんのでお話し申すだけの材料をもちませんが色は矢張り此の春から持越てゐる、グリーン（綠）系統であらうと思はれます、そして少じ系でも夏よりは幾分澁い色に行つたもので其の色合 はぢからと云へば粹に上品にと云ふたものにならうかと思はれます、戰後各方面の傾向が今までの突飛や浮薄から覺めて一體に眞面に落實にと云ふやうになり、一般の生活もそれに準じて眞質な物として來てなりますが半襟の如き、さうしたものとは割合に關係の薄かりさうな品物でも矢張り影響は爭はれません

模樣 にしても餘りケバケバしいものは喜ばれなくなりました、殊に玄人筋の婦人はさうです、模樣は一體に菊が全盛で其他桔梗やはぎなど秋草をあしらつたものが例によつて出ませう。刺繡模樣も大分試みられて來ましたがこれはどちらかと云へば

意氣 向より奥樣方に多く喜ばれるやうです、値段は二圓五十錢位からでなければ之れといふのはありません、その上は十五六圓まで段々にあります』と（東京）

商況
株式

東京株式（至急電報）

銘柄	十九日前場大引	前電比較
東株	四一一、五〇	六、五〇安
同新	三九六、〇〇	二、九〇高
滿鐵	一九六、〇〇	二、四〇安
一新	一七四、七〇	三、一〇安
二新	一四一、三〇	三、〇〇安

京城現株（標準値段）

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	時價
仁取	三七.五〇	一五一、〇〇〇
朝郵	三五.〇〇	四一、〇〇〇
電興	二五.〇〇	△二〇、五〇〇
皮革	三〇.〇〇	二六、〇〇〇
東畜	一二.五〇	一五、〇〇〇
朝紡	一二.五〇	三二、〇〇〇
朝紙	一二.五〇	三四、五〇〇
商銀	二五.〇〇	五八、〇〇〇
同新	一二.五〇	一八、〇〇〇
滿毛	一二.五〇	四二、〇〇〇
滿糖	一七.五〇	三八、五〇〇
朝煙	三〇.〇〇	三〇、〇〇〇
輕鐵	五〇.〇〇	六七、〇〇〇
鮮土	一二.五〇	二二、八〇〇
東亞	一二.五〇	四五、五〇〇
葉貨	一二.五〇	三八、〇〇〇
仁倉	一二.五〇	一六、五〇〇
製粉	一二.五〇	一九、〇〇〇

出來高平均値

銘柄	平均値	出來高
滿鐵二新	一三八、〇〇〇	二〇〇
第一銀新	一九三、〇〇〇	二〇〇
上海取引	一五五、六〇〇	一四〇〇
殖產銀行	九七、〇〇〇	七八〇〇
東拓	一二三、〇〇〇	五〇〇
同新	八二、〇〇〇	七〇〇
東電新	四五、〇〇〇	一三〇〇
電興	二〇、八〇〇	五〇〇
郵船	三〇九、〇〇〇	二〇〇
向新	一六五、〇〇〇	二〇〇
久原	一二〇、〇〇〇	二〇〇
大株	三六五、〇〇〇	一〇〇
京電新	一二二、〇〇〇	五〇〇
帝國製糖	一五六、五〇〇	二〇〇
橫濱取引	一八七、五〇〇	三〇〇
東株新	三六五、〇〇〇	二〇〇
日淸紡績	一二五、九〇〇	三〇〇
朝煙	三〇、五〇〇	五〇〇
鹽水港糖	一七一、〇〇〇	五〇〇
鐘紡新	三七三、〇〇〇	五〇〇

爆發か天井か

月初以來の好調と一般の人氣とは前途財界四圍の事情も格別目眩すべきものもなく大體に於て益々順調の推移を示し本年の米作豐饒なるべしと期待され當業者は益々昂るべしと期待され買方の中の大阪合も買方の戒警なり買方も押場に……買方は先ず買進み來りしのみならず買越を爲すに至らんとす西デン買越を爲すにも……模樣より觀れば相場は愈々東西呼應の秋高相場に向つて展開し來れりと爲すも當場の人氣が次第に彌漫し來るの兆候あるに於て此鼎の相場は新規買の續出より半熟狂熱を演ぜんも知る可らざるが如し然し大阪市場が嫌味なく東京高を冷視する風あるは必ずしも地場の下貿成と云ふ單純の關係よりも來るのみにあらずして畢竟財界の前途輕々に樂觀を許さず値頃が既に絕頂に届きつゝあると反動も觀らるべく現に大阪市場は値の高まるに連れ買株の買物漸く多からんとし株の強氣さへ持株を賣繫ぐ來る時は一氣に大相場の出現も見ること然らしむる所と爲るが有力者間に勢力あるこそが如き全く値頃關係と此儘今後東京が更に驀進を續くるとするこそ少く東西軟の色彩を益々立ちて前途に一段落こ共に茲に買株の壓迫を現實に感じ來る順序に移らんかとも思はるゝ前なきにあらず

地株人氣沈衰

最近內地株の優勢に反し地株の買氣頗る萎縮し每日五六百の商內を下らざりし紡織電興の如きも昨今殆んど手合せなく殊に京城に於ける株式熱を喚りたる主力株たる仁取は連日內地取引所の二倍强の出來高を示し居るに拘はらず仲力乏しく依然百五十一二圓處に膠著して動かず又仁取株に次ぐ人氣株を以て迎へられたる東亞新の如きも昨今賣物……

東洋拓殖公募

東洋拓殖會社は過般資本金を五千萬圓に增加決議せるが其新株の內九萬株は額面超過金二十圓以上に求る廿二日より廿七日迄の期間にて公募する事に決定せり第一回拂込金は額面超過金は十一月廿九日限拂込の由

兜町だより

東株は愈々增資人氣が先行して爆發した時が親株一萬九千五百年の十月十二日休戰條約成立來たのに之を出來高の上で見ると百に對し其次の新株が五萬三千五百日末の二萬株が五月末の三萬入つて千株の五千株で見ると親が二萬四千であつたのを九月に這萬一千五百に減少して居る即ち休戰當時は新の方が一倍半に近い多數の買物を持つて居たが今度はアベコベになつて新は親の九割に落ちたのである△親東株が新株を集めたに買物を寄せたのは增配確實のまゝ新よりも一割方餘計に買物を處へ增資斷行さ來れば新株に比して非常に割安の位置にある訳であらう以て此出來高を示すのは當然でであらうが如何に增資人氣が旺んであるかゞ窺はれる△旭新

新東株急反撥

一氣に四百圓の大關門を突破したる東株は二十一圓の高値を見せて漸次下押し揆揉を呈し昨日も六圓五十錢安に引續き本月二圓安新六圓九十錢安に引續きが新東のみは俄然急反撥を演じ十二圓九十錢高となり前鑑は一圓四十錢安一新一圓十錢安二新三圓安となれり

久原鑛業昂騰

久原鑛業株は英銅暴騰の報を入れ十七日大阪市場に於ては先物株六圓七十錢高の百二十四圓五十錢新三圓十錢高の五十九圓となれるが從來同株は賣株緊き多かりし爲め諸株高の割に伸び惱み居たるも昨今銅高を材料に特殊の買物現はれ居れりと

殖銀漸次引締

殖銀株は過日買氣再燃以來漸次引締りの模樣となり本社入電は九十三四圓に過ぎざるも當地の唱へは九十六七圓處にして六圓五十錢の平均値を現はし居たるが十七日五十錢迄の商內を見るに至り各店平均値九十七圓となれり

電興紡織人氣薄

電興紡織は値嵩の低き關係上地株中最も多く商內を示し居たるが最近電興は業績不味を傳へ紡織も亦未基礎工事時代にして其操業を見る迄は尙多くの時日を要する處より頃來頓に買氣漸らぎ人氣は漸く內地株に興味を惹くに至れり

大阪竹原商店特約　東京山一合資會社特約

公債株式現物賣買
新田孫市商店

京城櫻井町一丁目　電一八八一・二三九〇

□……輕鐵……

▲……▲二、一八、〇〇〇　▲八二、五〇〇　▲九四、〇〇〇

……十五錢と同事に寄付軟派の賣に二……押し押目待ちの買物に二

……當限出來不申中限は五十錢……の商內ありたるのみなり

取組高　當限　四〇〇　中限　四、〇〇〇、七三〇　先限　一萬二千九百石　四萬九千八百石

米況

東京期米特電

◎十九日前場
當限寄付　三十七圓七十錢
中限寄付　三十七圓三十錢
日後場

◎十九日前場
寄付　三六、八五
高値 ……
安値 ……
止め ……
日後場

大阪期米特電

◎十九日前場
當限寄付　四十圓六十七錢
中限寄付　三十九圓五十七錢
日後場

十九日前場
寄附　三八、〇〇
高値 ……
安値 ……
止め ……

神戸期米特電

◎十九日前場
寄付　三八、〇九
高値 ……
安値 ……
止め ……
日後場

下關期米特電

◎十九日前場（晴）

	當限	中限	先限
寄付	三九、七〇	三九、三〇	三七、六〇
高値	四〇、〇〇	三九、五〇	三七、六〇
安値	三九、七〇	三八、七〇	三七、六〇
止め	……	……	……

鮮人筋旺盛氣

鮮人筋の買方逆襲を試みたるも⊖の防戰に却つて十錢と叩かれ鮮人買に二十錢と返し十五錢と波瀾重疊の裡に散會せり

前日大阪地高に買氣を促進せし後を受けて今朝場引續き鮮人筋の買進に互りて好く買ひ先四十圓七十錢より一圓關門を突破し一時先利喰ひに戾り待ちの新規買に應へられ四十圓九十錢に焦付大阪地電報待ちに新動象を賣頭に⊕の猛烈買進に一般人氣沸騰し大阪地高電を想像され市場俄然の防戰に⊖円〇カは其機に乘じて利拔きを行ひ一氣に十錢と揉み潰せしが鮮人の買物衰ろへず再び四十錢と戰上げ十五錢と打止めしが仕手の動靜として釜山中村地場、力武は殆ど買玉を仕舞ひ却つて買越しとなり南浦新井其他有力は連節に賣來る傾向にて此鼎阪地の强硬に牽かれ限先尙高値を演せんか自然玉凭れこなりて場面の一展開を早むるに至らん

	寄付	高値	安値	止め
十九日前場	四一、〇七	四一、一	四〇、九	四〇、七〇

公定相場	一節	二節	三節	四節	五節
	四〇、九六	四〇、九一	四〇、九二	四一、二	四一、九

帳入値段	當限	中限	先限
	四十一圓三十錢	四十二圓四十錢	四十四圓九十四錢

本日場前出來高　七百石　三千六百石　廿六萬〇七百石

十八日出來高　卅九萬五千八百石

大豆商談行惱む

大豆は內地との採算漸く引合ひ可成り思入なきにあらざるも現下持品の大部分が高値摑みの物なるを以て持主との値段容易に折合はず自然商談行惱みの商狀を呈せり今朝は龍山三等品十九圓五十錢の買聲に對し賣人は十九圓七八十錢乃至二十圓を唱へ居れり

支那粟十六圓臺

支那粟は產地品薄を傳へ居れるも茲許續いて入荷あると倉庫の不足金融關係等屢報の如き事情の下に人氣は日一日と惡化の模樣にて海城現物は更に昨日より五十錢安の十六圓五十錢に落込みたり

穀物組合出來高

昨日より今正午迄の出來附出左の如し龍山大豆二千九十五叺十九圓五十錢乃至三十五錢海城粟二百五十九袋十七圓十錢長春二百五十九袋十五四金泉三等合格玄米七百十四叺四十二圓地摺玄米九十五叺三十九圓五十錢

驛發著穀物

九月一日より同十五日迄の南大門驛發著穀物左の如し到著の部▲玄米六七五九噸▲麥一三六噸▲大麥二六二噸▲小豆二三七噸▲小麥一七噸▲粟一六九九噸▲白米三八噸▲雜穀一四三噸▲粉四九噸▲黍八一噸發送の部▲三九九噸▲大豆二九噸▲粟一六〇七四噸▲大麥四七噸▲雜穀六四噸

市場雜觀

愈々相場は買方の策戰にて軟勢の場棄を占領されたが之れで生氣消沈の强氣も一寸一腰伸びると思はれる位の氣焰を吐いても澤で少々位いの氣焰を吐いても恥かしくなからうが併し勝つては兜の緒を占めると云ふ事も有れば考へ者である兎に角市場の人氣人氣に乘じて高値を摑むは大には阪地高に刺戟されて兎く買付いて來ると一面には熱心弱氣筋は難平に兎く買浴せ▲最早三萬石以上の玉が凭れて居る其上晦合の買ひと唱へし有力者の三萬餘石の買玉も昨後場より途轉賣越しこと云ふ迄には行くまゐが全部利拔きをされ居るので▲現在の買方は殆んど來客筋の總買ひと云ふ振合ひに偏傾されて居るのであるから此の儘高値を辿るは一寸至難の樣にも有るが內地や過すは東京方の暴風雨に搗て加へ日東京方の暴風雨に搗て加へて昨日大阪に警報が現はれたと云ふので前高を演じたと言迄に云ふ理でも無いのである去れば例へ高い相場にして此邊四五十丁の押目を作りて立直るが相場の律こして當然の事であらう併し相場の大勢として未だ荒の暴落を演ずる丈の材料も無いのみならず時季も早尙であるが現在の買方こしても▲十一月限の米を受取らうとか又渡さうなとと云ふ腰入れの深い仕手は有力者の內でも尠ないので只人氣の成行に因りて仕手關係を變更されて居るであるから高いと云ふて無茶な高値を摑むと有力者や地場筋に賣り向はれて▲玉潰しに崩されて安いと思ひて突込んで賣込むれば人氣の裏を切られて直れ退かねはならぬ破滅に陷入るの▲るから硬軟共に大に注意を要する處であるが兎角本年米界の大勢は無意味に安値は許さぬ事は將來に於ける農家の態度其他諸物價高や四圍の事情より綜合しても明かなるが如し

仁川期米
十九日前場（爆騰大波瀾）

今朝天候晴天各地入電未著なるも前日場面買氣旺盛の折柄引跡大阪地止め三十七圓九十六錢の地場一流前の買押へに當四十三圓十錢とのの賣買いに始め中⊖寄付きし三十錢先四十圓買に刺戟して買ひ一氣に昂出し七十錢と逆に二丁安に寄付きしが割安思ひの買物一氣に留出して一圓の綱拔きを呈し一丁上拔きせしが⊖丸カ④の賣物に九十三錢と押下げ一錢と混戰裡に引ぢより五錢と當出來ざる中四十錢より八十八錢と伸び先九十二錢を極め九十五錢と押したるが買氣旺盛を極めし四十五錢より戾り待ちの賣物に反撥しが先限は四十三錢と押したるも新規買も有りて九十錢と押し一錢と揉合ひに引

▲第三節　當四十三圓五十錢中二圓四十五錢⊖の買ひ十四圓九十一錢に八十四圓九十九錢に引

▲第四節　九十錢より二錢と引締め當中出來不申⊖買ひ十錢と返し九十錢と保合ひに引

▲第四節　九十錢と保合ひに引

⊕⊖の手揃ひに横入れ忽ち十五錢と突進したるが其の鼎⊖の中先⊖の折返に入れ忽ち十五錢と驀進したるが其の鼎⊖の關門を無難に突破し之れより追銀の高買を買し四圓十五錢と急騰し硬軟も續いて買始め折拗阪地高豫想も爆發を生じ當中限は第一節に引

▲戰裡に二十錢より三十錢▲第五節　先二十錢より三十錢　共に此處を先途と奮闘に努め激

京城正米市場

仁川期米は大阪前後止め高を受けて今朝は人氣愈々沸騰先限四

仁川正米市場

過日來持合ひを綜合へせし當地正米は定期高の刺戟を受け今朝は二十錢方の高氣配にて平澤三等合格四十三圓地摺四十一圓三十錢見當を唱へらるゝも手持筋は容易に賣急かす午前中無商內なりしも昨午後三等合格四百廿五叺は天日精米所買、奧田精米所買にて四十二圓八十錢に手合せ行はれたり

▲大豆は白川物十八圓、龍山物十九圓、長湍物十八圓五十錢處にて弗々商談進み居れり

▲新大豆　長湍新大豆二叺は本日不二興業貢、廣澤商店買にて二十三圓五十錢の御祝儀商內行はれたるが本年は早魃被害の甚しかりし割には其品質頗る良好なり

釜山正米市場

內地期米前日後止三十七圓九十六錢十九日前寄三十八圓七錢なりしに一齊に買人氣となり五十錢高の三等神力四十三圓二十錢にて五千叺の商內ありたり▲大豆持合　京城二十圓京釜十九圓三十錢より六七十錢新大豆二十一圓十錢所（十九日）

綿布現物引締る

綿糸布は頃來漢口上海方面の好調に鼓いて天津又買氣を促がし滿洲地方賣行き良好を傳へて內地相場逐日高値を移せしが當地綿布は屢報の如く其反響殆ご現はれず之に依つて僅かに下け足を喰び止めしこいふに止まりたるが其內にも現物は在品薄こ地方弗々の注文により昨日來多少引締まり延いて十先も二十三圓七十錢强合みを唱へられたり

▲訂正●　十九日附朝刊欄外掲載の期米電報中大阪正米一圓二十錢安とありしは二十錢高、神戸正米三圓四十錢高とありしは三圓四十錢高の誤りに付訂正す

演藝案內

◎本町一丁目　有樂館　電話九九七番

◎活劇　喜樂館　●九月十九日より特別映畫提供　米國メトロ會社大傑作　歐洲戰亂第二報　探偵大活劇『赤鼠』全五卷

人間が生存をするに苦しい記錄の爭鬪か我々の生活の凡てであろう罪惡と善意とを示さんとして色彩を鮮明に描寫されました一篇の探偵活劇

◎日活會社特作品　說明　お伽噺『桃太郎』全二卷

日活京都派本年新規大撮影　尾上松之助中村扇太郎以下大齊出演　大保水滸傳　舊劇『勢力富五郞』卅五百餘場

天保年間房総の大親分國定忠次を凌ぐ勢力富五郞を主人公として一夜に百三十餘人の死傷者を出した笹川村の大喧嘩を錦絵に繪く最後から富五郞の磔刑迄

▲今週より每日正午開館　毎日正十二時より夜間六時卅分開演

日本活動寫眞會社代理店　櫻井町　大正館　電話八七三

◎當る九月十九日より選抜大寫眞提供　米國エッサネー會社特作　新派『信越の雪』長尺

ニコ〱活劇デブ君の大名優　米國メトロセクチュアー會社大傑作　活劇『大威力』全五卷

獨逸より來國に歸化せる一青年世界を比の火藥を發明せんとして遂に缺乏困苦せる際妙齡なる女醫者の援助により完成せしが彼ば世界平和の爲其製法の機密を生國たる獨逸に知らせしが將又米國界か

◎日活會社本年度新規撮影　舊劇『一心太助』全四卷

▲松之助の大久保彥左衛門と扇太郎の一心太助』『伊達家の愛犬』『唐犬權兵衛』

異名を取りし魚屋渡世の一心太助と兄弟となり將來は權兵衛に其の稼業の一心太助と兄弟を救ひ遂に彼を救ひ遂に播隨院の親分に見込まれ乾分となり後に權兵衛の親分に水野十郎左衛門を仇討したる俠客の遺物也

京城明治町　浪花館　電話二六〇

京阪落語大一座日本チャプリン

當る九月十六日午後六時開演

毎月一日十五日日曜祭日晝夜開演

▲落語お伽噺　桂都女助　▲落語音曲歌舞　桂都太郞　▲背はなし　桂文朝　▲人情噺　桂小都雀　▲落語音曲ステ、コ　桂メーリ燕　▲西洋奇術　柳家春松　▲落語音曲歌舞　桂家都美子　▲長唄三曲　三遊亭一圓若　▲落語音曲手品　橘家の三四郞　▲落語百出　桂枝三郞　▲娘義太夫　竹本東昇　▲人情笑話振事　桂都雀　▲奇術曲芸滑稽親玉

日本チャプリン

本興行は藝術の粹を集めし大一座殊に日本チャプリンの滑稽は抱腹絕倒

本町二丁目　電一〇五〇　壽館

當る九月廿日より　初日演題

東京大阪歌舞伎若手左衛門一座外廿餘名出演

右一行十九日來込廿日花々歌町廻り

▲鬼一法眼三略の卷大藏卿　▲壽式三番叟引拔だんまわり

上開演仕候條來館被下度候

豫報

……朝鮮……九月二十日……

如何な重症の　患者にも　かつけ　せいこうをのめばキッときく　精糠　定價金六十錢廿五錢（特製壹圓）　全國各藥店にあり　同名にせ物有御注意　本舖大阪市東區瓦町三丁目佐藤ライト商會

たん・せき・一切病に　即ち良藥　ロに甘し　淺田飴　本舖東京大阪　堀內藥房

倉相場……

カナエパッキング會社代理店　京城南大門通二丁目　合資會社南方商店　電話……　振替……

瓦斯管　洋鐵鋼材料　バルブ工具品類　鑛山用品　一般工業用品

ヨクキク！　ひぜん　ひぜん水　大阪市外南海天下茶屋　本舖田知本和三郎製　各藥店に販賣す　振替大阪……

丈夫で安い實用靴　ボックス革製……　御注文は……　東京牛込　ツブク靴店　振替東京四一八八四番

伊達騷動

第六席 小金井芦洲講演

辨之助奇材を現す

忠宗公が 忠『ごうも其方の申すとは子供のやうでなくて可かぬ、然らば何ぞ作り致して見イ』 辨『明日畏まりましてございます、明日必ず作り上げて持參仕ります、が、其のお床の間に出來上つておあり遊ばすのは夫は鼠でございますか』 忠『然うぢや鼠だ』 辨『其の鼠を作り上げて何れが奇瑞を現はしますかお比べを願ひます』 忠『巧者なことを申す奴ぢやな、好い／＼早々作り上げて參れ』 辨『畏まりましてございます』と退つた、何んな物を作り上げて來るかと殿樣は樂みに致して在つしやる、翌日になる 辨『恐れ入りながら昨日の仰に從ひまして今日私は彫つて參りました』 忠『オ、最う彫つて參つたか、ドレ見せい』 辨『是れでございます』と包を解き／＼差出しましたのは眞ッ黑な變な形の物だ 忠『アヽ不思議な木ぢやが、何だこれは……』 辨『ヘエ、左樣で……珍木でございます』 忠『唐木か、左もなければ所謂黑い譯はない、一向に形が分からんではないか』 辨『ヘエ是れでも鼠でございます』 忠『鼠……ホヽ……然う云はれゝば何うやら鼠のやうにも思はれるが斷らぬ中は誰に見せても是れを鼠と思ふ者はないぞ』 辨『所が左樣でございません、昨日も申上げました通り、作の巧拙は兎も角も心が入つて居りますから鼠る者が見ますれば鼠でございます』 忠『何ぢやと……』 辨『何よりの證據はお手飼の猫を拜借して、手前の作りました鼠と殿のお作りになりました鼠とを見せますれば直に相分ります、私のは心が入つておりますから、必ず鼠の鼠と思つて飛び附きます』 忠『左樣な效けたことがあるか、兎も角も試して見よう』と忽ちの内にお手飼の猫を持つて來て二つの鼠を夫へ並べて見せると殿樣のお作りになつた方の鼠には見向きもしませぬ、辨之助の作つた奴は、暫く匂ひを嗅いで居たつけが猫『ウムーン……』と唸るとアングリ咬へてお次の間へ驅出して行つてしまつた、ハタと膝を打つて 忠『成程如何にも其方の申した通り猫が咬へて行き居つた』シテ見ると彫刻も却々名人と見ゆるな 辨『ヘイ、然うお褒めに預かつては恐れ入ります『では實の所を白狀を仕りまするが私は彫刻は下手でございます、然し出來ませぬと申し上げるのも殘念と心得て一策を案じました次第、あれは珍木でも何でもございませんので』 忠『ナニ木でない』 辨『ハイ猫の飛付きまするも道理、あれは鰹節で鼠のやうに彫んで參りました』 忠『ナニ、鰹節で彫んで來たと、夫は以ての外、不埒な奴である』と見る／＼お顏の色がサッと變つた 忠『目通り叶はぬ立てッ』 辨『へ、エ、恐れ入り奉ります』と褒められようとして叱られた、直樣御使ひを以て父民部直信をお召出しとなる、民部何事なるかと忠宗の御前に恐る／＼出でた 忠『コリャ民部、辨之助は才智勝れたる者と予は今日まで愛して居つたが、彼は己の才氣に任して主人を飜弄いたすやうなことを致す、今にして懸命に學問を修業いたさせぬと末世必ず家に害をなす者である、原田の家名を傷つくることがあるぞ、確と敬育を加へよ』と仰しやつた、承はつた民部直信、殿の寛大の御慈悲を有難く心得、全身に汗を流して御前を退り、悴を連れて自分の宅に立戻り、サア、是れから良き師を聘して晝夜の差別なくミッチリ敬育を致しました、忽ちの内に和漢萬卷の書に通じて、十七の折に元服をいたし原田甲斐直則、其時に再勤を仰付けられると、學問の力と云ふものは恐ろしいもので、今度は俐巧を腹の底にしまつて置いて鼻の先きに見せない、表向きは至つて平凡だ 忠『アー有繫は直信好くも敬育をいたした、是れでこそ天晴れの武士である』と仰せられて以前の通り御寵愛愈々以て上を尊び下を愛し忠勤を擢んで居ります内に二十五歳で江戸表の奉行職見習を仰付けられましたが、伊達家の奉行職と云ふと外大名の家老でございます、デ江戸表に出府いたして四年目、二十八歳に相成つた時に奉行職となり、續いて總奉行乘金穀元締役となり、其勢ひは旭の登るが如くでございました。

呉服 京染 蒲團 都染特約店 あらき屋 京城本町三 電三〇六八

アラ貴女ら胴裏に福井の白羽二重ナノ肩うら袖うらにでもよろしいノネ…… 本町三 電一七五二 下扉本店にあり

仁川の招魂祭

九月二十日に 磯林大尉以下の忠魂碑

仁川府にては例年の如く九月二十日午前十時より仁川神社境内に在る磯林大尉以下を祭れる忠魂碑前に於て招魂祭を執行すべく各官廳職員學校生徒在郷軍人分會愛國婦人會赤十字看護婦人會員等多數の參拜ある筈なるが午前十一時よりは更に東本願寺に於て引續き招魂祭を行ふ由(仁川)

皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二三五八番

暦 九月二十一日

(舊)閏七月廿七日 日曜 ひのへ ▲九紫 御南▲先負▲虚▲たひら

▼九紫▲心靜かに暮すべき日也
▼一白▲初め惡き樣なれど後に至り一變して幸運の日なるべし
▼二黑▲思ひ設けぬ事にて何か喜ぶことあるや知れず萬事に吉
▼三碧▲注意に注意すべき日也
▼四綠▲親しみのあるなつかしき日にして萬事に進んで吉なり
▼五黃▲面白き樣にて其の實面白からざる日、爭ひ慎むべし
▼六白▲表裏共に結構なる日恐らく此日は何か嬉しき事あらん
▼七赤▲親しみのある樣なれど其實誠意の足らざる如き日なり
▼八白▲中々油斷なり難き日也

金は取らぬたゞ ぜんそく病
同病で困難の方は不思議に治する良藥を人助けに無料詳報す切手封入申込あれ遠慮は損 明石鍛冶屋町 横山廣博齋

流經 新藥 レスタリン
閉止四五ケ月以内に限り月經不順 實の流產作用を以て應用易くに優越す 目的を達し其効果他藥に 藥價一瓶一圓廿錢送料四十五錢切手添申越早 説明書二錢 一割增
月經
大阪北區曾根崎上一丁目三六地 常盤藥院 振替大阪一八三七〇番

新婚の夜 サック
特價密送料共五十三錢切手二割增
品質 丈夫 男女 衛生
男用上製一打州八錢二打七拾錢 四打壹圓廿錢●特製一打五拾五錢 二打壹圓八拾錢●上製一打八拾錢 四打壹圓五拾錢●變型五種壹圓●女子用一個特製七拾錢●專用品一具參圓●特價 郵劵割增不用 他品と比較乞ふ 送料 密 名 女
東京市芝松坂町二五 振替東京四八六〇 文成社

女と戀と 堤玉香先生著
戀とは詩であり花である『戀せば人の心もなからまし』實に戀を知らぬ男こそ冷血無情共に人生を語るに足らず、名匠の手に成る大理石像の如き雙の乳房に秘めたる深き思は抑も如何、二つを笑んだら傾國傾城魔神か女鳩か、女性心理の研究家として有名な堤玉香先生の艶治の麗…
女性心理專門研究大家

艶を向して千古の鐵則を得たり 裏表四十八手縱横の極意を藝妓酌婦娼妓女給女中女工奧樣細君に應用自在、人生快樂中の快樂を心ゆく迄味はんと欲する粹士は是非一讀せよ 四形美本定價壹圓の處今回限り八十錢に割引す希望者はハガキで『オコ送れ』と申込次第代金引換郵便にて密封送付す前金注文は送料共八十五錢
東京市不谷區池の端七軒町 振替東京二〇八四九 福陽堂書店

神經强壯劑 (最新陰萎特効藥) アフロン
アフロンは神經衰弱から來る陰萎、早漏、性及び射精に顯著なる効果あるのみならず一面健胃强壯の効能あり
定價二圓 全國藥店にあり
東京室町三丁目 泰昌製藥株式會社

下山博士 慶應 松下博士 明治 北奈博士 醫學 岩川博士 檢定 田中博士 醫學士 笹川 ドクトル 山田 加藤 貴驗の結果
淋病 新藥 ツヨール
殺菌力を有し且つ絶對に胃腸を害せず●豫防 カタル尿道炎睾丸炎膀胱炎等一般淋病に偉效を奏し 理想的 內服治淋劑と確定せる權威ある 優秀新藥
實驗說明書贈呈
百粒入 壹圓九十錢 六十粒入 壹圓十五錢 參十一粒入 六十錢
東京日本橋川瀨石町 製造元 ツヨール商會 大阪東區修町三丁目 發賣元 大田兵衛 振替大阪八五六七番

悪疫を完全に豫防する懷中良藥
食前食後に二三粒づゝ御常用あれ
精神を爽快に 元氣を旺盛に 惡氣を豫防す (まがい玉形五十錢)
本舗 東京 安藤井筒堂

育兒界の覇王
各醫科大學小兒科御用品

小兒科の泰斗 帝國大學教授 弘田醫學博士外五博士により
◇汎く我醫學界育兒界に推薦せられ過去二十年間
◇幾十萬の乳兒をして强健なる發育を遂げしめたる
◇哺育滋養品界唯一の權威◇
說明書贈呈
◇同名の類似品數種あり『大印商標』に御注意を乞ふ
株式會社 和光堂 東京神田區神保町 大阪市東區大淵三丁目

ベルベット石鹸

▼淸音比なき秋虫は露草を慕ひて自然の樂を奏し
▼皮膚の天賦純化を欲せらるゝ紳士淑女は盛に
ベルベット石鹸を愛用せらる。
發賣元 神戸 日本リーバーブラザース株式會社
V. 10

警戒すべき 化粧料の御買求め方
ホーカー液御愛用者の爲め特に御注意

不眞面目な小賣店では折々奸商と結托して粗惡な化粧品を皆樣に押し賣りしやうとする事があります 例へばホーカー液をお買ひ下さる場合に其店では現に澤山のホーカー液を有ちながら『品切だ』と言つて他の不正な化粧料を如何にも優秀品の如く說き立てたり又は如何はしい新聞雜誌の廣告を引用したりして皆樣を瞞着するやうな不埒行爲を敢てするのであります 斯樣場合に若し皆樣が其勸めらるゝ儘に粗惡品をお買取りになつたら夫れこそ大變で厶います、若し甲の店に品切れでしたら乙の店へ、乙の店も品切でしたら丙の店と言ふ具合にお求め下されば間違ひは厶いませんが何分ホーカー液の賣行きは迅速ですから中には眞實に品切の店もありませう其麼時には本舗へ直接御注文下さるのが一番安全で厶います、

日ヤケを防ぎ——色白く美人となる
家庭化粧料 ホーカー液

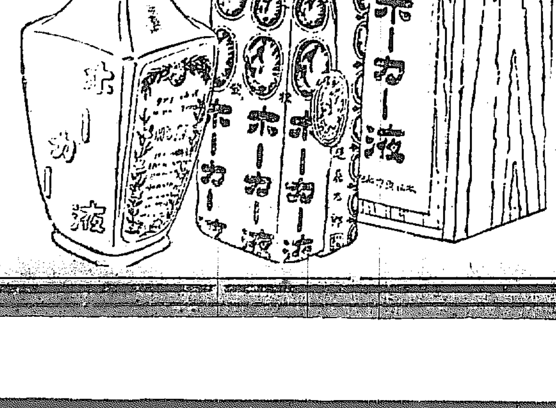
白味劑の始祖
凡そ世界を通じて白味化粧料を創製したものは本舗を以て始祖とし液といふ名稱の化粧料も亦ホーカー液を以て嚆矢とします、本品が今日多大の信用を贏ち得た所以は全く此歷史に因る所が多いのです

賣行眞に第一位
此光輝ある歷史と吟味せる品質の向上とは聽て絕大な信用を產み信用は賣行きをズン／＼高めて今やホーカー液の需用者は天下に充滿し製產額の如きも實に業界嘗つて見ざる夥しき數を示して居ます。

大勢の御家族にはホーカー液の大瓶が一番お德用で經濟でございます

□色を白くキメを細にす
□日ヤケ、ソバカスを防ぐ
□白粉下トキ水によろし
□子供の皮膚を丈夫にす
□男子のヒゲソリ後に妙

定價	送料
大八十錢 中四十錢 小二十錢	內地六錢 滿鮮四十錢



▲全國到る所の信用ある小間物化粧品店藥店雜貨店荒物店等にて販賣す
ホーカー液 ホーカー白粉 ホーカー美髮液 ホーカーパット
本舗 東京神田和泉橋 堀越嘉太郎商店 電話神田一四三〇、一四二五 振替口座東京一二五六

京城日報
（年中無休刊）
定價　一ヶ月金…　發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　發行兼編輯人…　印刷人…　電話番號…

…の思惑が喚起し船價は頗る暴騰…二千四ヶ所（鋼船工場七ヶ所工事中一ヶ所木船工場十六ヶ所）なりしも戰亂の好影響に依り大…商界の不況と金融の…の解散或は作業休止、閉鎖…自然的淘汰を見て現在…に依…を算するに至れ…の海事部調査に基き各工場別に示せば左の如し
…中村、佐藤、天野分工場、辻正…（戰時創立）
▲休業工場（鐵船工場）大阪窯業造船新工場、藤間、木津川、神…
…工場、尼崎分工場（戰時創立）…右の如き狀況なれども其內二…
…界の復活に買船旺盛となりし…を以て新規造船注文に忙殺され…

海軍相當官名稱　近々改正發表

…頭便ならしめたるにあり…即ち大正四年十二月勅令第二百…

排日原因と其善後策（二）
井上陸軍大將談

支那各地に瀰漫せるものは英米人の經營に係る中學校其他各種專門學校及び病院を發見するであらう、之に對して我が施設に係る夫等の如何を顧みる時は寔に忸怩に堪へぬものがある其の支那人の爲にする學校は上海の同文書院を除くの外殆んど見るに足るものなく病院等に至つては殆んど其の設置あることさへ聞かぬ、我布教事業も亦萎微振はず從つて布教師に自信あるもの極めて尠く獻身的努力を缺いでゐる而して邦人の支那に入り込む者は英米人の爲す處に反し我利是れ事としてゐるものが多い即ち支那人の漸く邦人を去つて英米人に傾くもの決して偶然ではない這回の騒擾は某國人の經營せる學校の學生が其の某國人の庇抑もに依つて煽動し山東問題を種として演説に檄文に又脅迫に威嚇に有らゆる手段を盡して之が勃發を促したものとも思惟せらる・が山東問題は唯導火線に過ぎぬ即ち山東問題は點火器である限り山東問題が發生しなかつたとしても何等かの動機に依つて勃發するは明かである要するに這回の騒動の原因は年來鬱積せる惡感情の發露に外ならぬので是れが禍根を除去するは決して一朝一夕の能くする處ではない爾今我が同胞は上下公私の別なく努めて兩國民の融和を圖り苟くも彼等の感情を害するが如き言動は斷じて是れを愼まねばならぬ這は即ち相互に於ける惡感情排除の第四手段である。歐洲大戰一度終熄を告げて平和に復するや參戰列國は交戰中に於て消耗せる資力を恢復せんが爲め奮勵以て世界の經濟戰を開始するに至るは言ふ迄もなく而して之が最好適の投資地は支那及び西伯利たるべきは萬人の認むるところである歐米人が虎視眈々として夙に茲に著眼して居る事も世界周知の事實である而も其の現當期は眼前に迫りつゝある、米人は已に之れが鋒鋩を顯して他を威嚇しつゝある米國は戰時中列國が戰爭に全力を注ぎ其の手を東洋に伸ばす暇なきに乘じ豫め有利の地歩を作り置く準備として盛んに支那及び西伯利に於て活動を試みつゝある而も翻つて我が商人の態度を見るに假令支那が排日運動を試むるも我が輸入物資を缺く時は一日も生活し得可からざるを以て彼の排日運動は決して永續すべきものではないと大いに樂觀してゐる者が多いやうである併し他日米國なぞが戰時の工業復興の全部終了せる曉に於て大々的機械工業に依りて低廉なる物資を提げて捲土重來したならば我商[illegible]して如何な[illegible]であらうか、思ひ茲に到れば國家の爲めに杞憂なき能はずである即ち是れが對應策として我が商人は奮勵一番後れ走せ乍ら今より之れが準備に著手するを緊要とする（完）（東京支局）

阿弗利加蕃地探檢（二）
米國神學博士ランバス氏講演

這回米國神學博士ダブルユー、アール、ランバス氏の來城を機として六日午後日の出小學校講堂に於て本社主催阿弗利加蕃地探檢講演會を開催した博士が長日月間親しく實地觀察したる白耳義コンゴに關する珍談奇聞は滿場の大喝采を博したること既報の如くなるが其の大要左の如し

阿弗利加大陸の廣さと云へば北米合衆國と歐羅巴大陸と夫れに印度と支那とを其の上に持つて來ても未だ大に英吉利をも加へるだけの餘裕がある程で、其の雄大なる自然の中には世界一の名を冠すべき者も少くない、世界一の大沙漠、世界一の長い河、世界最大の湖、世界一の大瀑布の外世界一の金剛石の鑛山もある、タンガニカに於ける銅の大鑛山も恐らく世界一と稱して差閊へなからう其の外此の大陸の中に包藏する富の幾何なるかに至つては今日でも詳しく判明して居ない何しろ以前は暗黒大陸と稱せられた此の大陸のこと故是れに就て色々の珍聞奇談のあることも想像に難くない。私は是から此の大陸の中主として白耳義コンゴーに於ける經驗を話して見たいと思ふ。白耳義コンゴーは御承知の如く阿弗利加の中部に横たはり、白耳義本國の約三十倍と云ふ可なり廣い面積を有して居る。其處の土人の總數一千五百萬人。其中には百許りの種族があり言葉も夫々異なつて居るが、文字を有するものは二十種族許りに過ない。斯く一般に土人は野蠻であるが性質は概ね朴直で、又野蠻人通有の特性として非常に敏捷である。彼等の間にも色々の格言がある『三人にて一つの寝臺に寝る時には眞中の處を取れ』と云ふのも其の一つである、夫程彼等の用ふる寝臺は狹い。若し端の方に寝ると必ず夜中に轉け落ちるのである。而も寝床とは云ふものゝ竹で拵へたコツ〳〵したもので、私も此の竹の寝床に寝たものだが初めの間は毎朝身體中が痛くつて閉口した。もう一つの格言は『お前が鐵床であつたならば擲ら打たれても我慢せよ、又お前が鐵槌であつたならばせい〳〵強く打て』と云ふのである。是れは奴隷のことから出來たもので無論此の地方には奴隷の制度が現存して居る。尚ほ他の格言、『お前の顔を正面に見能はぬ者に對しては用心をせよ、併しお前の顔を正面に見る婦人に對しても用心をせよ』と云ふのがある。

第二　冤罪
服部硯月

砥上は元來新潟縣新發田在の豪農の家に生れ、家には不動産の五十萬もあり、其の上動産は幾らあるか分らぬ身の上で大學の別科卒業後文部省に奉職し、今では視學官中の最古參者である平素極めて清廉潔白で、而も部下に對しては頗る親切なので、上下の信頼と云ふものは一通りではなかつた。

忠雄の兩親は既に世を去り、最愛の妻をも先年先立たせ、今は晃と艶子との兄妹と親子三人暮しである。晃は大學法科の三年で、艶子はお茶の水の附屬高等女學校に通ふてゐる。越後に在る不動産は村長を勤めてゐる同姓の芳三郎と云ふ人に委せ、東京には麻布市兵衛町に家屋附の地所を求めて其處に住んでゐる。芳三郎の家は古い時代に忠雄の先祖から分れた本家分家の關係で、其の後重縁を結び、忠雄と芳三郎とは從兄弟の間柄であつた。

砥上の收監に就ては文部省内では固より、世間でも少からず疑惑を抱いた。世には隨分巨萬の富を有しながら猶貨殖に腐心して不正手段をも辭しない守錢奴がないのでもない。けれども砥上に限つては平素の行動に徴して、其麼不徳は敢てしさうな筈がない。人には隨分外觀に依らぬものがある。けれどもそれは短時日の間に於てこそ、人目を眩ますことも出來やう。假面を被るとも出來やう、人は或る時と或場合には欺かれもしやうが永き時と廣き場所に於ては欺かれぬ、十年一日の如く同一官衙に在つて[illegible]の評ある砥上の表面が其の肚裏に反してゐるやうとはどうしても受け取られぬ。

此の疑惑は豫審の局に當つてゐる王浦判事の胸にも湧いた。大概の被告は事件の眞相に深入りせないうちに、其の語調や態度に依つて多年の經驗上大約の見當が付く。併し一概には言へない。三犯四犯と度胸の据つた者には多年の經驗も當にならない事がある。けれども初犯の者特に身分のある者は何處にか廉恥心が有つて自然に外貌に現はれるものである、砥上は噂にても知る如く、法廷に起つても威儀儼然として神姿高徹、一見長者の風がある、固より裁斷上に想像は禁物である况んや平素の行爲は或る犯罪の動機の説明にはならない、が併し平素の謹嚴家が犯罪を敢てするには夫れ相應の動機が無くてはならぬ。砥上には金錢に關する破廉恥を敢てする程の動機をどうしても見出し得ない。又新館の書類及び能美山の答辯では確に砥上に贈つた事になつてゐる。砥上は知らぬ受取らぬの一點張で更に其の反證が上らぬ。茲に困難なのは能美山が直接に贈つたのではなくて、能美山が其の仲介を記憶しないと云ふので、事件は極めて簡單なのに拘らず、其の眞相が一向判然しない。

さしもに天下を聳動した教科書事件も當局の勵精に依つて事件の發生以來約半歳を經て、兎も角豫審が終結した。多數の者は無論有罪と決定して公判に附する事となり二三の者が無罪として放免せられ、又證據不十分として釋放された。

砥上忠雄も遂に證據不十分として釋放せらる・事になつた。此釋放の爲に生ながら死人となつたり、死人で有ながら生きてゐる人が出來たりして永い悲劇が生れやうとは當時何人も思ひ設けぬ所であつたらう。

鷄林竹枝
失名氏

石井觸副玉洞巷。可將歪水瀉焦唇。牛踈間答依雁忌。再說鸝成舊而親。淡娑姑打鈴

風燕雀、挾携雌。小鳥猶知卵育時。阿毋老來渾昧事。牛前不念許孫遲。同上

そろひもそろつて面白い　少年世界　十月號　が出來ました

お伽小說 裸の宮　巖谷小波
新お伽 弟の智慧　竹貫佳水
少年小說 茸山　喜多村進
創作お伽 小鳥と口笛　石井露雄
新案遊戲 魔術札（卷頭の大版彩色口繪 大袈の妙案）
此の次の戰爭（少年新聞）　不老不死の藥（お伽新話）　八幡太郎義家（歷史讀本）
（繪ばなし）大鮫退治…五十嵐松園　（歷史物語）安倍仲麿…生方敏郎　（冒險小說）怪塔の正體…窪田花崖
改正定價 廿三錢 郵一錢半

少女世界
私の好きなつ學科
繪話　◎泉の水鏡 ◎留守の間 ◎からだの重み ◎飛びゆく先 ◎赤とんぼ ◎乳母の家 ◎柿絲とジヨン ◎お土産の石 ◎お隣の柿 ◎藻刈舟
◎遠足の歸途　沼田笠峰
少女小說 團扇車　小波
姉妹喧嘩　花屋
怪塔の外國人 赤い玉と綠の玉　お人形御殿 特別懸賞問題
◎いこんの艶 くみ子　◎二つの願ひ 秀子　得意の綴方 ◎算術の問題 久子
改正定價 廿三錢 郵一錢半

幼年世界
歌劇お伽 ポンピヨコリ　巖谷小波
◎荒木又右衛門
貳拾錢
お伽噺 竹取物語　新井弘城
切拔 栗拾ひ遊び　今度ノハトリノケテ面白イアソビデアリマス
發明 望遠鏡の話
冒險小說 海底の魔城　秋雄
◎朝鮮軍記（歷史談）　◎月子姫（お伽噺）　油蟲の盜賊　菜・栗・柿

幼年畫報
きりぬき スカシカード　弘城案 敦行畫
◎大正子供東海道圖繪
◎ナニシテキマス　走太郎
小波お伽 鼠が歸る
大正 オモチヤヅクシ
お伽 お土産
拾五錢 郵税五厘

東京本石町 博文館 振替東京二四〇番

笹山章著 ウツボ屋書店發行
新案獨學 イロハ譯典付 解語自在
ポケット形二百頁 定價五十錢 送料貳錢
發行十ヶ月余ニシテ版ヲ重ヌル事既ニ四回、以ツテ本書ガ如何ニ其內容ノ充實セルカヲ究知スルニ足ル……萬人必要の良書ハ是！
發賣元 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

文學博士久米邦武先生著 聖德太子實錄
定價貳圓 送料十四錢
▲東京小石川區原町六 ▲振替東京一五六八六 丙午出版社

自動車
東京京橋 東京自動車學校　大阪市 大阪自動車學校

僅か二ヶ月で卒業 工技士 月收百圓

優巧天下一品

英習字　大日本英習字研究會

最新刊
國體新論　裁縫奧儀　法規全書
京城本町一丁目 大阪屋號

商業登記公告
朝日工藝株式會社（變更）
大正八年九月…京城地方法院仁川支廳

電話 讀物…

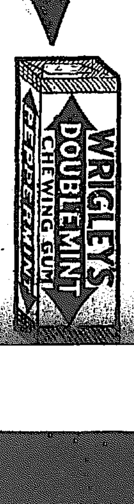
謹告

自己ノ爲メニ一切ノ思惑ヲ爲サズ絕對ナル御客本位、堅實ナル商方針ヲ以テ營業ノ本領トスル皆樣ヨリ御待兼ノ（マルアン）仲買店ハ茲ニ新ニ生レ申候

本月二十二日（月曜日）ヲ以テ愈々蓋切開業ノ上御期待通リノ御滿足ヲ各位ニ供シ可申誠心努力仕可候間何卒賣モ買モ多々益々早速特別ノ御用命ノ程奉願上候

大正八年九月二十日

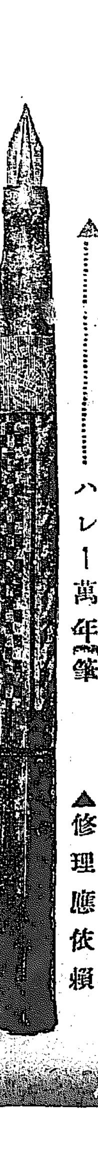
株式會社仁川米豆取引所仲買人
（マルアン）仲買店
仁川海岸町三丁目
電話 受 長 一三七 二六二 五五五 九二七 番
電略 仁川マルアン



アメリカデ出來ル此菓子ヲ皆サン召シ上ツテ御覽ナサイ
呼吸ヲ爽カニシ齒ヲ丈夫ニシ消化ヲ助ケルコト實ニ妙デス
朝鮮總代理店　京城太平通二丁目　エフ、エス、ホー商會
電話八二七番

朝鮮軍司令部 第十九師團 第二十師團 御指定品
マルソイド便利瓦
舊藤原商店
內外興業株式會社京城出張所
京城 黃金町二丁目建築材料部　長谷川町一壹六自動車部

▲萬年筆の鑑別は困難なり
▲只其製造者の信用に倚る一法あるのみ
ハレー萬年筆
▲二圓以上七圓迄
▲修理應依賴
京城 熊平支店
◆振替京城二二番 ◆電話六二四番 ◆電話三壹一五番



對露政策決定

講和最高會議は對露政策に關し協議の結果滿場一致にて左の如く決議せり(倫敦電報)

一、露國の救濟には露國人自身是れに膺るを許容する事
二、聯合國の露國に對する協同干渉は廢止する事
三、露國對隣國との戰爭は是れを成行に放任する事

借款 滿蒙除外承認

倫敦借款團は日本の滿蒙既得權を認め之れを除外し交渉を開始するに決せり(倫敦電報)

山東問題流說

日本支那兩國間に山東即時還附に關する交渉進行中なりとの報道は講和會議關係筋に多大の論議を惹起せしめたり最近の報道に依れば支那は日本に直接山東還附を交渉せざるべしとあり又巴里の日本委員側の陳述として山東還附は當然の事なれども支那が講和條約の不調印を主張し居れる限り何等の處置をも執る能はずと傳へらる(巴里電報)

墨西哥暴動無根

米國陸相ベーカー氏は上院外交委員會に於て墨西哥の形勢に關し證言して曰く『過去六箇月內墨西哥に於ては新聞紙上に報ぜらるゝが如き暴動を見たる事なし墨西哥は米國資本家の勢力を振ひつゝある地方を除けば極めて平穩無事なり米人殺害に使用せられたる爆彈は米國にて製造せられたるものなり』次いでベーカー氏は二千箇の石油會社が相團結して自己の利益を圖るため米國をして墨國干渉を遂行せしめんとする大々的宣傳運動を行へる事實並に其會社名を暴露せり(紐育電報)

獨前海相の回顧

獨逸前海相チルピッツ提督はジュットランド海戰に於て總ての條件が英國側に有利なりしに拘らず獨逸方が好結果を收めたる事實を以て獨逸海軍が物質並に海兵の技術に於て英國に優越せる證左なりとなし彼が最初より獨逸海軍の不活動に反對せる事の正當なりし事を裏書するものなりと斷じ且つ曰く『若し獨逸海軍が戰爭の初期好機を見て英國艦隊を猛擊したらんには其後に於ける總ての努力は全く其必要なかりしならん然るに獨帝が海軍統率權を振廻し不活動政策を採りたるため不結果を見たる次第なり』云々(倫敦電報)

國務卿辭職眞疑

米國情報局長ブリット氏が上院外交委員會に於て巴里講和會議の際大統領ウィルソン氏と國務卿ランシング氏と意見一致せざりし事實を暴露せるため國務卿ランシング氏辭職す可しとの風說各新聞紙に掲載せられ居れり官邊に於ては勿論此風說を打消し居れるも一般に信ぜらる所によればランシング氏は議會に於ける講和問題に關する論戰一段落を告ぐると共に現地位を退くべしと尚他の報道によればランシング氏は巴里滯在中既にウィルソン氏に對し辭表を提出せしもウィルソン氏は之を聽許せざりしと(紐育電報)

王世子御參內

李王世子殿下には十九日午前十時三十分御參內兩陛下に拜謁大機並に御機嫌を奉伺相成りたり(東京電報)

樞密院本會議

十九日午前十時三十分より宮中東溜間に於て臨時樞密院本會議を開き清浦副議長以下各顧問官內閣側より原首相、內田外相以下出席御諮詢中なる日伊日佛兩暫定條約批准に關する件を附議し外相より說明あり審議の末兩案共原案可決散會せるが陛下には親しく臨御あり議事終了後議長より伏奏したり(東京特電)

上院成調會組織變更

貴族院の純無所屬を網羅する各派同志會は目下組織され居たる研究會俱樂部成調會は現在公侯爵五伯爵二子爵二男爵五勅選一名多額納稅一名の十五名にて組織せられ居れるが今回之れを政治團體たらしめんとし目下畫策中にて近々勢揃ひの上名乘を上ぐべしと(東京特電)

徵兵法規公布

[illegible]らる▲皆改正の要點は取扱を簡明にして國民一般の便利を計るに規定せる事項を網羅し根本改正を爲したるを以て事實極めて[illegible]税改正調査は目下毎週二回開會し其の進捗を圖れる結果昨今殆る重要のものに就き他に確實な[illegible]る代用財源の發見せられざる限り得稅單一方針に歸一する第一步として同稅を廢止すべしとの[illegible]ある爲めに[illegible]

本田博士熟考 勞働代表

十八日午後二時二十五分農商務省に於て開會されし勞働大會代表選出協議會に於て開票の結果第一位代表として本田精一博士第二位代表として高野岩三郎博士第三位代表として桝本卯平氏當選せる事は既電の如くなるが本田博士は熟考の餘地を與へられたしと述べ八時五十分閉會せり(東京特電)

小野光景氏

横濱の富豪にして同地初代の市長たりし小野光景氏は十八日逝去せり(東京特電)

特旨敍位

十九日左の如く特旨敍位の御沙汰ありたり(東京特電)

敍從四位 ●萩田悅造●
敍正四位 ●小原新三●
敍正四位 ●[illegible]木穗●

帝國美術院審查員任命

十九日帝國美術院美術展覽會審査委員の任命發表ありたるが其顏觸左の如し

日本畫 ▲小室翠雲▲菊池契月▲結城素明▲鏑木清方▲松岡映丘▲橋本關雪▲西山翠嶂▲川村曼舟▲松林桂月

西洋畫 藤島武二▲中澤弘光▲滿谷國四郎▲中川八郎▲長原孝太郎▲南薰造▲金山平三▲石川寅治▲太田喜二郎

彫刻 ▲山崎朝雲▲米原雲海▲朝倉文夫▲北村四海▲北村西望▲竹原大夢

尚ほ同時に無鑑査推薦の人々も發表せられたり(東京特電)

我守備軍の任務 陸軍當局談

內外人中我西伯利派遣軍は濫りに無辜の民を敵視し却つて其反感を招き反抗を受け無益の戰鬪を繼續しつゝあるが如く誤解するものあるも我對露方針は初めより露國の復興と極東露領の秩序維持とに在りて決して其一派を敵とするものに非ず露國民に對しても絕えず此趣旨の宣傳に努め賑恤救療等に努めつゝあり殊に今春第十二師團の大規模の討伐に方りては此宣傳を併行し其成績見るべきものあり

兎角の批評 ありしも

武士道に照し毫も非難する所なきのみならず寧ろ三州中最も我れども過激派側の宣傳も亦頗る峻烈にして無爲徒食を欲する徒は秩序維持に任ずる露軍及び日本軍に反感を起して之を毀ち鐵道を破壞する等狼藉至らざるなく之に對しては努めて寛容し尚ほ警察をして之を討伐せしめつゝあるも其力微にして之を能くせず已むを得ず我軍出で其討伐に任じつゝあり而して此際に於ても良民と匪徒の區別頗る困難なるを以て通常露軍又は警察の一部を伴ない其鑑別に努め成し得る限りの小範圍に討伐を止め

一擧過激派を掃蕩す

るが如きは到底望むべからず一方露國を援助して其復興を計るの主意に合する政治を行はしめ一方露軍復興に必要の最少限なる日本軍を駐屯せしめ匪徒をして其跳梁を敢てせしめざるを要す今回一旅團を派遣せらるゝも此趣旨に基き從來派遣せられたる第五師團の半部及び第十六師團の一部の原所屬復歸に伴ない生ずべき缺陷を補ひ秩序維持に任ずるものにして敢て戰鬪を求むるものに非ず人往々外國軍に死傷なく日本軍のみ死傷者あるを以て其政策の不良なるに非ざるやを疑ふ者あるも是れ其大小を區別せざるものにして米軍に於ても其守備區域たる南部烏蘇里方面に於ては過激派を攻擊し死傷を生じたることあり唯だ其地域狹く我守備區域の兵力に比し頗る廣大なると同日に比すべからざるのみ(東京)

國際聯盟の理想 謬說を傳へられた朝鮮問題 海軍大佐 野村吉三郎氏談

巴里會議の背景には種々の暗鬪や樣々な飛躍が試みられた、隨つて舞臺だけに世界のあらゆる人氣役者、登場して負けず劣らず妙技を競ふ傍ら陰に隱れて樣々な小策を弄する妄動の輩も少なくなかつた中にも支那人の暗躍飛躍や鮮人の架空的行動等は直接我國に關聯する問題であつたけれども支那の飛躍は別として朝鮮人の或者が巴里を中心として運動した一條等はてんで頭から講和會議席上の問題にされなかつた、否講和會議の話題にすら上らなかつたので、世界の事情に疎い鮮人の一部では朝鮮獨立問題が巴里講和會議席上の討議に附せられたく誤つた民族自決主義に基く獨立問題などが此重要會議席上の問題とされる譯がない、殊に朝鮮人が自己に特別の好意を有して居ると信じ依賴して居る米國が、或る一部の者の少數者を除く外は能く日本なる國家の

立場を諒解

して朝鮮に對し、鮮人一部の期待するが如き同情を寄せて居る譯はなく日本の感情を害して迄朝鮮を擾亂させねばならぬ程の利害關係を朝鮮なる地に有して居る次第でもないから、客氣に驅られる鮮人の一部が兎らぬ迷想に惑はされ濫りに夢幻的の穩かならぬ行動を執るはよく〳〵愼まねばならぬ事である。五大國が主となつて組織した國際聯盟の目的は既に述べたが此國際聯盟も最初は同盟に一步を進めた世界を包括した大同盟を造る理想であつたが夫は各國共に國情に特る點があつて沙汰止みになり

權限の縮少

されて現在の樣に形造られたのであるが其主たる要素は平和の保持にあつて敢て各國の內事にまで立ち入つて關涉をしやうと云ふのではないから朝鮮問題は日本に於て適宜に解決すべき問題である、從つて米國に問題ぜらるゝ來る可き國際聯盟會議の議題に上す可き理由がない、米國上院に於ける[illegible]

出齒り損ねて

[illegible]怪しからぬ振舞に及ばんとする[illegible]より婦女は激しき抵抗を試みた[illegible]至らず被害者は頗る重傷なりと

大商議提出案

[illegible]

西鮮旱害救濟策 民間事業家の奮起を望む 西村殖産局長の談

西村殖産局長は西鮮方面旱害地視察中の處十九日夜歸任せるが氏は語りて曰く今回の旅行は親しく旱害地を視察し善後策に就て出來得る丈け充分適當な施設を行ひ度い考へで短時日ではあつたが黃海平安南北の三道に亙つて初め海州より平壤に出で更に新義州から義州迄視察して來た譯である旱魃被害は地方に依ては却々に甚だしい處もある概して被害地は

海岸の方面

に亙つて水利の便に乏しい所では[illegible]全く水利の設備の充分なる所は其被害が輕微である被害地は總て平年に比し作柄が甚だ良好であるのも奇觀である然し八月以後の降雨の爲め絕望されたる處も多少持直した樣である視察した各地方では僅かの時間を利用して其土地の內鮮人に就て意見を聞く事を得甚だ啓發せらるゝ所の多かつた事は幸であつた吾々の意見は勿論區々であつたが吾々として前任者の考への如何に拘らず既に再三總督が聲明せられてある新しい

統治の精神

を以て總ての殖産興業乃至は其他の施設に向つて努力する考へである其事に就ても地方有志者の意見を聞くと同時に充分各位の諒解を求める爲めに吾々の意思の存する所を話して置いた次第である救濟方面に就ては唯に當局の施設のみならず民間の事業家の力にも借り事業を興し又は擴張をする等の方法で收穫上に失つた幾分でも勞力に依て得さしめ生活の保障を與へる方法も執りたい救濟と云ふも單に恩惠的であつては却つて惰氣を醸す虞があると思ふ[illegible]

平壤の鑛業所

の事業は遺憾ながら[illegible]多大の不便を與へて居るが視察したが採炭及び煉炭製造の擴張も漸次實現して煉炭製造高は昨年の一萬二千噸の製造高に比し本年は二萬二千噸の製造高に比し約一萬噸を增加し朝鮮の燃料問題に對しては努力を拂つて居る

農事會社進捗

朝鮮農事改良會社は其後計畫進捗を見つゝあるが今次井上角五郎氏の來城を機とし更に具體的進捗を見るに至るべく十八日午前九時井上氏は總督府に齋藤總督及び水野政務總監を訪ひ同社に關する協議を遂げ朝鮮ホテルに於て創立發起人會を開き發起人の追加及各道發起人の追加を目的とすることゝし出願書は內閣總理大臣に提出し爲めに各道發起人(追加も含む)左の如し

▲京畿道 [illegible] ▲忠淸北道 閔泳殷、吳兌默、李秉榮、李合健 ▲忠淸南道 金甲淳、宋秉直 ▲全羅北道 朴永根、朴基順、殷成爾 ▲全羅南道 金青鉉、杜鳳柱、金衡玉 ▲慶尙北道 鄭在學、張吉相、柳時一 ▲慶尙南道 金琪邰、孫浩聰、金麟鎭 ▲黃海道 [illegible] ▲平安南道 劉光烈、姬觀朝 ▲平安北道 吳熙源、崔熙淳 ▲江原道 崔在瑞、李根宇、朴普陽 ▲咸鏡南道 金文淳、金忠熙、李[illegible] ▲咸鏡北道 黃輝國、洪錫華 ▲[illegible] 洪忠鉉、金[illegible]、男爵閔商鎬

醫學大會中止

朝鮮醫學會にては內地より刀圭界の先覺帝大教授數名を招聘し來る二十三日大會開催の豫定なりしが虎列拉流行の爲め一般醫師多忙を極め出席不可能の狀態にあるを以て今秋に決定したる限り中止し來年好時期を以て開催する事となれり

商議役員會

京城商業會議所にては十九日午後役員會を開き鮮滿聯合會及全鮮聯合會に提出すべき各議案に就き協議する事なりとなれり

朝鮮鑛業總會

朝鮮鑛業會にては二十一日午前九時より朝鮮ホテルに於て大正八年度通常總會開會の筈なるが其次第及び講演其他左の如し

▲總會次第 一會務報告、一大正七年度會計報告、一定款第五條及六條中改正の件、一事務所充當土地家屋買收の件、一評議員補缺選舉、閉會

▲講演會(一般諦聽を許す) 一期日 同日午後一時 一場所 長谷川町朝鮮ホテル

▲親睦晚餐會 一期日 同日午後七時 一場所 長谷川町朝鮮ホテル 一、會費金六圓(當日持參)

鳥瞰錄

元山に虎列拉を輸入した計畫中の旅客を脫走せしめでなく抑留中の旅客を脫走せしめた越後丸船長の處置は甚だ無責任である▲其脫走旅客三名の中に內地人が一名居たと云ふ事は返す〳〵も遺憾の極だ公德を無視するも甚だしい▲社會は斯うした男に對し絕對に制裁を加ふる必要がある▲京義線方面の狼に襲はれる京城の防疫も前門の虎を防げば京元線の後門の狼に襲はれる京城の防疫も並大抵の苦心ぢやない▲此の際一步を進めて京城の防疫を積極的に努力して貰ひ度い▲無料で豫防注射を勵行しても四日間に僅千餘名しか進んで實行しないとは心細い是だけ京城人士の衛生思想が低級なのか▲積極的の方法としては檢疫的戶口調査を兼ねて防疫醫と警察官が各戶に出張し强制的に豫防接種を行ふ事である▲殊に鮮人家屋から始めたら眞に防疫の實が擧がらう▲又夫と同時に防疫班を編成し料理屋旅館等の臺所檢査を行ふ事だ▲料理屋の臺所は比較的清潔だが旅館の臺所と來ては何處も大分不潔である▲それにつけても防疫醫を十分優遇しなければならぬ防疫委員會議を一週二度ぐらゐ開きながら防疫醫に俸額まで自辨させるやうでは效果が上らぬ十分手當を與へ自發的手段で防疫採させるに限る▲コレラも一考して貰ひ度いものである

鮮滿片々

益沃水利願書提出

臨益南部臨沃水利組合を合併し一大水利事業計畫される事になり居るが這般高山の水源地問題も落著したので諸種の準備計畫を立て故十六日右計畫に關する願書を提出した(全州)

群山の在米

群山に於ける九月十日現在在米二萬八千六百石にして九月一日以降十日迄の迴送高は一萬一千三百石なるが搬出高は九千石であると云ふ(群山)

輕鐵重役會

全北輕便鐵道株式會社では十六日午後より同社會議室にて重役會を開きたるが決議事項は第一期營業收支豫算使用人救濟方法等であつた(全州)

全南叺檢査

八月中に於ける全南各檢查所の叺檢查成績を聞くに檢査總數十五萬六千五百餘枚內特等千四百餘枚一等五萬三千餘枚二等六萬四千餘枚等外三萬六千餘枚である(木浦)

玄米檢査成績

八月中の全南各米穀檢査所の檢査成績を聞くに受檢總數六萬三千餘叺內一等百二十八叺二等六千二百餘叺三等四萬八千餘叺不合格八千九百餘叺等にて未曾有の檢査成績を示した(木浦)

城津大豆檢査

八月中に於ける城津大豆檢查所の檢査數は白大粒百十七叺同中粒七十二叺小粒三百三十七叺薄青百七十三叺黑豆二叺合計六百六十一叺を示したが九月は農作物旱害の影響を受け生産地からの出荷なく僅に地場商人の手持品の檢査に止まつた(城津)

守備隊歡送協議

守備隊の光州官民は其の勞を感謝し將卒の功績に酬る爲十八日午後一時から廳にて此が歡送協議會を開催する筈である

光州守備隊交替

第十三師團獨立大隊の光州守備兵は朝鮮守備兵配置編成に伴ない來る二十七八日內地に歸還の爲め當地を出發する筈だ(光州)

漁撈禁止の影響

元山港內虎疫發生と共に港內漁撈を禁じられた一般漁業家の打擊著しく當分休業の餘儀なきに至つて目下當地近海は一般に漁の季節で一方京仁方面の需要に對し釜山に供給を仰ぎ居り同地方に於ける魚價左程昂騰して居らない折柄であるから目下の所左したる苦痛は甚だしくないが近く開始される秋鯖の漁季に入りて虎疫の終熄に至らないと由々敷一大事で之に依る打擊は頗る甚だしいと云ふ(元山)

東拓駐在所增設

東洋拓殖會社では今回城津に駐在所を開設し長期資金の貸出しを開始した[illegible]從來貸出しに就ては元山出張所の指揮を仰がなければ少額のものと雖も貸出すことは出來なかつたが今回或限度迄は淸津駐在所で貸出す樣になつた(淸津)

商議大會議題

十六日午後大連商業會議所では役員會を開いて十月京城に開催の鮮滿商業會議所聯合會に提出すべき議案を決議し即日京城へ向け發送すると共に同所出席者は會頭及び書記長とせることゝしたり(大連)

浦鹽仕向增加

北滿大豆は近頃に至り東淸及び烏蘇里線の運輸が漸次回復し來たので大連に南下するも船便其の他の關係上比較的費用を要する等にて浦鹽仕向の方有利となり最近一日七十貨車內外の出荷するを以て南下數量は減少の傾向がある(大連)

司法官晩餐會

國分法務局長は中村覆審法院長と共同にて十八日朝鮮ホテルに晚餐會を開き赤池警務局長以下の高等官及び目下會議の爲め入城中の各三部長を招待せるが總督、宮島、鳥田三檢事法務局兩課長等陪席せり

柴田局長通牒

柴田學務局長は西鮮地方虎疫流行の狀況に鑑み本年四月八日府令第六十號學校傳染病豫防及び消毒法に依り各學校に於ける衛生上萬遺憾なきを期する樣十五日各道知事に宛て通牒を發せり

◎ソールホテル創立 株式會社ソールホテルの設立は既に許可されたるが創立事務所を市內貫鐵洞二番地に置き發起人中の石鎭衡氏等數名創立委員として創立事務に從事中なりと

人事消息

▲田中倉身局士 十九日午前十一時齋藤總督を總督府に訪問し入城の挨拶を爲したり
▲西村殖産局長 西鮮地方旱害地視察中の處十九日午後七時二十分南大門驛着列車にて歸任
▲富永文一氏(總督府事務官) 同上
▲ランバス博士 同日平壤より入城
▲八木慶南第三部長 十九日退城
▲新庄慶北第三部長 十九日退城
▲馬野黃海第三部長 十九日退城
▲池田五郎氏(鮮銀間島出張所長) 十九日入城不知火へ
▲大內京管經理局長 東上中のところ十九日夜歸任
▲安藤京管運輸課長 社用を帶び二週間の豫定を以て十八日夜東上

朝鮮彙報

▲大正八年九月號▼ 定價廿五錢 郵稅一錢五厘

詔書

前任總督及前任政務總監を送り新任總督及新任政務總監を迎ふ

在來棉品種の改良

地方事情 ▲小作慣行調査に就て 忠淸南道 石塚峻

鮮に於ける輕便鐵道の現狀 鐵道部 潛崎修

南洋視察談(承前) 釜山稅關 公井房次郎

財團法人 電機學校生徒募集
●校(晝、夜間)本科一期、二期本科一期選科●校內入學 九月末日限●校外生(特殊の通信教授)規則書中込次第送付 ●講習生(普通の通信教授) 隨時入學許す
●東京市神田區錦町三丁目 電話神田三〇一、二〇一
○口繪 ▲新舊總督、政務總監 ▲元山築港工事現況 ▲水原烽火臺

各時計卸商 喜多金光堂
開業創立明治二十八年 京城黃金町二丁目 (電話一〇一五) 振替京城七八二番
資金販製作卸所 帝國火災保險會社第一代理店

尾崎行雄先生 島田三郎先生 立憲の雄辯
武辯演說 祝賀弔祭 宴會集會
忽十版 定價金壹圓 送料六錢 中央出版社
東京市本鄕元町二丁目 振替東京七八〇番

職業 賃金手枚に六七圓位 三晃商會 東京本鄕元町二

自働車營業引繼廣告
謹告多年各位の御同情の下に營業罷在候忠北自働車組合の營業全部を擔者に於て引繼き種々の設備に改良を加へ且つ乘客本位の營業振を發揮して各位に御滿足を與へ可申候間從前に倍し御愛顧を賜はり度希上候先は營業引繼を廣告候也

◎◎◎ 芙江淸州間毎日三回往復 鳥致院淸州間近日中開始 淸州、忠州、堤川間毎日一回往復

賃金 淸州|忠州間 四圓 忠州|堤川間 貳圓九拾五錢

大正八年九月 忠北淸州本町四丁目 車輪煕自働車部

時計貴金屬指輪眼鏡商 京城本町二丁目 三浦天龍堂

御注文に應じ協力の割引にて代金引換

洋鐵鋼、諸機械 工具附屬品一切 金物商 月刊物價表 御申越次第進呈

仁川本町 白神洋行 京城南大門外 白神洋行支店

京日案內

讓店 本町目抜の場所 居拔の儘(姓名在社)

外交員招聘 京城黃金町 帝國生命保險株式會社

古ミシン高價買入 楠商店

年金恩給 江州屋本店

ゴム玩具 太陽商會

毛皮なめし 鳥獸剝製

外勤社員招聘 帝國興信所

柳行李革鞄専門 但馬屋

所員採用

內地人雇員募集 光化門郵便局

萬黑燒商 小松商會

營業税改正

下關期米特電

われ／＼の面前で　人質を嬲り殺し

殘忍目も當てられず　吉か凶か密偵の報告

馬賊に擄はれた近藤氏遭難談（續）

頭目は猛虎の如く荒れ狂ふた

人質は殖ゑて私共の仲間は九名になつた。翌日馬賊は新參の二名を引出して盛んに拷問し頭を撲ち胸を衝いて觀るも悲慘な目に遭はした後、私等四人と同列に並べて遠巻きに取卷き頭目は正面に陣取つて何事か指圖を爲始めた。言語不通で能く解らないが尋常でない樣子だけは看て取れる、軈て正面から銃手が一列に並んだ。扨ては愈々

我々を銃殺

するのだなーと覺悟して居ると頭目は起ち上つて右手を上げたと其の瞬間に銃聲高く響いて新米二人はバッタリと前に倒れた。馬賊は新米の銃殺を特に私達に看せ付けたのであるとは後で分つたことであつた

××××××

頭目は徒歩きにも困りさうな巨な體を屍骸の側に運んで來て腰に下げた鋭利な小刀で耳を削ぎ落し頬骨を押へて口を開け

舌を擢んで

根本からボスと切り取つた。そしてまだ血の滴るやうな奴を指先で摘んで『何うぢや／＼』と云はぬ許りに私の鼻先にッと著けた。私も馬賊に捕へられた當時から既に牢死を決して居る。只自分の保護下に在つた鮮人の先途を見屆けたい許りにオメ／＼と生きて居るのだ。！思して死を懼れる譯でなく、生命が惜くて生きてゐるのではないのだ。けれども此の時だけは

餘りの慘酷

にゾッとした今思ひ出しても胸がわるい。七日の湖道尹公署から三名の使者が到着した。頭目は『二十萬圓は少し高過ぎた三人に見て六萬圓に減けて遣るから速く持つて來い。今度は期限は十日限りだぞ』と嚴達したさうだ。五六日間は何變らず平凡に過した。するとまた隣軍の討伐隊接近せりとの情報があつたので又復逃げ出して遼天省の撫松縣に逃げ込んだやうに思ふ。それから數日間は無闇に

松花江岸を

溯つて十四日頃、又附近の軍隊を襲撃し銃四挺と捕虜四名を得た其の内一名は又慘殺したが、實に無殘な殺し方であつた、先づ首と兩方の足首とを一所に縛つて恰度お猿サンの樣な恰好に

銃を放つて

息を止め側に依つて耳と舌を削ぎ落して大事さうに鞄の内に仕舞ひ込んだ。後で聞けば耳と舌は被害者の親許に送り屆けるのであるさうな

××××

今月十八日午後二時頃になつて扇子街方面に往つて居つた密偵が歸つて來た。吉か凶かと心配して居ると何うやら凶報を齎して來たらしい、頭目の御機嫌が俄に惡くなつて猛虎のやうに猛り狂ふ樣が能く見へる

我々の運命

も大分傾いて來た――密に馬賊に聞いて見ると『扇子街、八道溝では日本人には總督に金を出さぬ。即ち領事は金を出す所の騷ぎでない、日本政府は出兵でも斷行しさうにして居る。又八道溝の鮮人は日本人が金を出さないのに朝鮮人に對して金を出す必要は無いと云ふてをる。それで今日迄三十餘日間苦勞したのが水泡に歸したと云ふ事で隊長が怒つて居るのだ』との事であつた。すると間もなく隊長か『假う仕方が無い決行しろッ』と部下に命じた。何を決行するのか、形勢は急轉直下して風雲は急を告げて來た。

赤毛布道中ぢや

『總督に更めて敬意を表しながら京城見物と云ふ』

＝瀟洒な背廣姿で　田所司令官の京城入り

鎭海要港司令官海軍中將田所廣海氏の入城を水原驛迄出迎へた記者は凛々しい瀟洒な海軍服姿の提督を頭に描きながら一等室を物色すると、之は亦意外な碎けた平民振り、田所中將は霜降の脊廣に黒のネクタイ金鎖をチヨッキの胸に絡ませて茶の中折帽と云ふ輕裝で夫人はオールドローズ色の綾羅無地の被布、愛兒廣泰さん（一〇）は飛白の筒袖に棒縞の袴と云ふ

お揃ひの旅行姿

副官の太田小佐また背廣服なので刺を通じると將軍は莞爾やかに『今度は眞の微行でやつて來たのだがよく判つた喃』と汗拭きながら『京城は最う餘程寒からうと思つて甚だ顔を手帛で出て來たら此始末だ、今度の入城は格別の用向きがあつてではない、總督には釜山に出迎へた時鳥渡お目にかゝつただけで染々とお話もせんし、昨年十二月赴任以來未だ京城を知らん是非一度見て置きたいと言ふ、病後の倅が連れて行つて呉れとせがむ、總督に更めて敬意を表しながら京城見物と云ふ赤毛布道中ぢや、ハヽヽ』と哄笑されたが實は總督夫人と古いお馴染だし俺は

總督と廿何年來

の舊知己ぢや、總督か未だ海軍大佐で嚴島の艦長をして居られた明治三十年頃親しくお目に懸つて以來齋藤閣下は絶えず海軍省に居られたので自然暫々御厚誼に預かる機會が多かつた。閣下は大佐から一躍海軍次官の要職に榮轉された程の傑出した人物であられたが圓滿温好よく部下を愛撫し同僚に友誼厚かつた事は今も以前も變りはない。鮮人が此良總督を迎へた事は内鮮人一統の喜ぶ可き緣起ぢや、殊に總督は一度口にした事は必ず實行せらる。

堅實な覺悟が有

つて居らるゝ方であるから過日一般に公布せられた訓示や諭告通りの德政善政を布かる、事は鐘にかけて見る如しぢや、鮮人諸君は飽くまでも新總督の施政を謳歌して好からう必らず治下に悅服するの時が來やうと信ずる』と流暢に語り行く間に汽車が龍山に著くと白の軍服姿の東條武官が出迎へる、談笑の間に列車は南大門驛に十九日午後七時五十分著、提督一行は自動車で勢ひ好く朝鮮ホテルへ

入城せる田所提督　向つて左より田所中將、愛兒廣泰君、中將夫人

李王妃御誕辰日

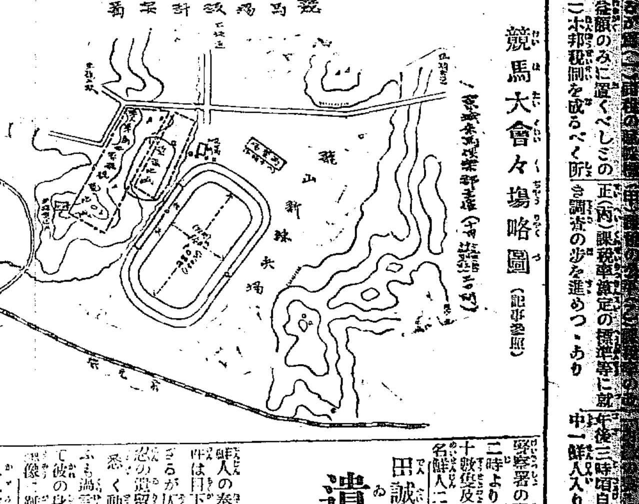
十九日は李王妃殿下第廿五回の御誕辰日に相當せるも故李太王殿下の喪中に付一切の御祝儀は御遠慮せられたり

海野翁逝く

美術學校教授

美術學校教授海野美盛氏は十九日朝逝去せり（東京特電）

競馬大會々場略圖（記事參照）



競馬大會の設備

トラックは延長約半哩　西側に棧敷を設ける

朝鮮空前の壯擧として待たれつゝある京城乘馬俱樂部主催朝鮮競馬大會は愈々來月十七、十八、十九の三日に亘り龍山新練兵場に於て開催するとに決し既に設備委員を設けて着々準備を急ぎつゝあり、庶務、會計、馬匹等の各準備を急ぎつゝあり、

トラック　は延長約半哩（四百四十餘間）なり、棧敷は場の西側に設け高さ四尺奥行三間長さ百十三間とし又トラックの外周には約三間を離れて取締を設け之を立見席とすべく其他馬匹、

觀覽席等　の設備を爲すべしと云へば設備萬端には遺憾なかるべく而して恰も競技者は凡て既に確定せるが出場馬は凡て内地産馬と京城より約五十頭朝鮮各地より約三十五頭目は京城神社の大祭に相當すれば京城の天地は空前の賑ひを現出すべし

死者千名に達す

家無しも澤山出來た　北米テキサス地方の慘狀

北米テキサス州コルプスクリスチより西印度方面に亘る颶風は死者數百名を生ぜり一報道に依れば一千名以上の死體は海岸に撒布され被害地全部に戒嚴令布告せられたり又住むに家無きに至れる者三千名内外に及び破壞されたる建造物の破片は吹飛ばされて二十哩の遠方に達せりコルプスクリスチ地方被害最も甚大なりと（桑港電報）

問題の日本飛行

豫定通り實現すると　伊國大使館員言明す

參加飛行機は五臺

ダヌンチオ氏のフユーメ侵入事件が物議を招き夫が爲め東京への大飛行が中止せらるべしと報ずる者あるも右侵入事件が飛行計畫に影響を及ぼすが如きことは無かる可しと伊國大使館員は語れり而して夕氏の飛行に就ては我國航空局も是に盡力し日本政府に於ても亦相當の設備を急ぎ居れるが此の大飛行に參加する飛行機は五機にして飛行家は五名其の中には此の程の背利サンチアゴより亞爾然丁エノスアイレス迄七時間を以て無着陸飛行をなしたるロカテル中尉も加はり居れりと（東京電報）

難破船多し

本月一日より三日に亘れる大暴風雨は恰も二百十日の厄日に前後し群山近海にても風浪荒く艦船の難破せるもの數知れず警察署の調査に依れば三日午後二時より同夜八時迄に難破船二十數隻及び行方不明者内地人四名鮮人二十名に達したりと

遺留品

悉く動員準備に關係す　田誠忍の

鮮人の奉天城内に於ける爆彈事件は目下の處報道の自由を許さざるが仄聞する處に據れば田誠忍の遺留品中の日記手紙等は悉く動員準備のものゝみと云ふも過言に非ざる狀態なり從つて彼の身分行動の如何なるかは想像に難からざる可しと（奉天特電）

和歌山へ

陸軍の長距離飛行成功　各務ヶ原から

天候不良の爲め延期となり居たる航空第二大隊各務ヶ原和歌山間長距離飛行は愈々十八日擧行せられ南木少尉搭乘のモ式百三十四號機及び今田中尉搭乘のモ式百三十五號機は各務ヶ原を午前八時五十分に二機相前後して出發途中無事豫定の航路を經て奈良練兵場に著陸し歩兵第五十三聯隊將校及び官公吏等場の西端に群集せる市民の熱誠なる歡迎を受け一時間休憩の後再び機上の人となり兩機翼を連ねて和歌山に向へり（大阪電報）

人家十一軒流失す

十四名行方不明　鬱陵島の慘害

去る十四日朝來鬱陵島に豪雨あり同島の各河川は著しく增水氾濫して河を除くの他は濁流にて人家の大部分浸水し鮮人家屋十一戶流失し十四名の行方不明者を出したり此他農作物の被害亦多く一時通信機關及び交通機關は全く杜絕したるが十六日朝より漸く復舊したり

新築中の三階から出火

原因判明せず

十九日午後五時三十分頃西大門町一丁目二百十二番地無職金鍾植方新築中の煉瓦三階建の最上階天井より發火したるが急報に接し南大門、黃金町、南山町各消防組出動消防に努めたる結果該天井を燒失して六時卅分鎭火したり原因は目下取調中にて判明せざるも目下屋根葺の出入口より發火せるもの如く從業者が過つて煙草の吸殼を落せる者にあらざるかとの說あり家屋は約千六百圓の見込なるが該建物は本年三月鮮人某の請負にて起工し去る廿一日頃落成の筈なりしと因に出火の當時は恰も人の出盛り時刻とて附近は大混雜を極め電車は一時立往生せり

南下す

長湍に發生す　開城の虎疫

十八日現在開城の虎疫は累計五十七名に及び內四十一名死亡せり北面十三名南郊面四名湍面一名津川郡面の六名を加ふるときは總數八十一名を算せるが十七日に至り長湍郡長道面にも二名の患者發生せり

第八防疫班

編成を終る

元山に派遣すべき第八防疫班は齋藤島鐵道部醫院齋藤糸平氏を班長とし其編成を了れるが班員は咸南在勤の公醫中より任命すべし

患者續發す

元山の虎疫

十九日其筋來電に依れば元山の虎疫は十六日に至り更に六名の新患者續發し內一名死亡せるが新浦にも三名洪原郡州翼面に四

巴里會議講演會

日時　今二十日午後四時より

會場　南山町高等女學校

演題　巴里會議一班

講演者　海軍大佐野村吉三郎氏

ヴエルサイユに於ける講和會議は世界の平和と人類の福祉とを左右する古來未曾有の大會議にして、人道の仇敵独墺等諸國に對し膺懲の鐵槌を下し、國際聯盟の基を定め勞働問題の素を固ふせしも皆之に胚胎を來たさんとする新世界の出發點の第一歩たりし此講和會議の眞相を知らんとするは世人の夙に要望して措かざる處なる可し、海軍々令部參謀大佐野村吉三郎氏は講和特使一行に隨從して此空前絶後の大會議に參列し親しく其實相を見聞し併せて戰後の歐洲を視察し歸りたる新智識なるが今回の渡鮮を機とし其感想の一端、其所透の精を吐露し特に公務多忙の餘暇を割きて上記の如く一夕の講演を試むる事となりたり希望者は奮つて來會あらむ事を

主催者　朝鮮教育研究會

三地の簡閲點呼取止め

虎疫流行の爲め

第二十師團管區沙里院（廿二日）、价川（三十日）三地に於ける簡閲點呼は虎疫流行の爲め危險を慮かり同司令部より今回に限り取止めの指令を發したりと

臨時警察醫囑託

防疫委員會にては防疫班編成上醫師缺員の爲め曩に內務省衛生局に對し十六名の醫師應援派遣方を交渉する所あり既に內八名は到着各地に配屬されたるが殘員十名は十八日京城に著し何れも同日附を以て臨時警察醫を囑託されたり其氏名左の如し

岡本誠治、淸水德太郎、湯淺勉、宇都宮義雄、淺川賢一郎、矢島治夫、藤井保、里見義正、海渡楠信、長谷川銀次郎

自轉車を竊取

府內香川洞三十八番地鄭耀權汝（三）同京畿道水原郡龍仁面□□□（二）兩人は共謀して九月七日午前中府廳及び京城郵便局等に竊入り本町一町目四八番地前山隆一方店員金鍾麟が京城郵便局入口に立掛置きし自轉車一輛を竊取し太平通二丁目に轉賣金泰鎭方に賣却せんとする處を本町署の手に逮捕され取調の結果十八日檢事局に送らる

捨兒を養育

十四日午後十時頃府內樓上洞七十五番地鄭貞淑方表門內に子供の泣聲がするより家人は不思議に思ひ起き出で見れば赤紫色の衣類を著せたる三歲位の男兒を遺棄しあるより金貞淑夫婦も一時は驚きしが彼等夫婦の中に子なきを幸ひとして其の子を拾ひ上げ養育し居たるに八日戶口調査の巡査が右の事情を鍾路署に通報せしかば同署に於て實檢後改めて棄兒を金貞淑に引渡したるの金夫婦は大の喜びと居る由因に右棄兒に就ては生活難の爲めにあらずして他に何等かの事情ある模樣なりと

好評の講話會

府の主催講話活動寫眞會は第一日以來非常な好人氣にて連日大入滿員の盛況なるが殊に二十日の優館などは開場間もなく滿員となり止むなく入場を謝絶したる程なりき

紹介

▲カフエーキリン開業　カフエーキリンは泥峴來本町二丁目經座前に新築中のところ此程落成したるを以て愈々二十日より開業の筈なるが建物裝飾共に瀟洒にして氣持よく主人公自ら八丁を取るべしと

謝近火御見舞　京城光化門通二〇三　文醫　戸川錦子

虎方姜實費調劑局
○各病院各大醫の御處方調劑致します
○藥價は實費を以て御求めに應じます
○藥品其他家庭衛生用品何でも有ます
京城本町四丁目櫻井町角電話三一二七番
毎月第一日曜休業
宮本千粒堂藥局

クダリはらによし
赤玉　痢病聖藥　固腸丸　松本順
鮮滿無數の特約店に販賣す

服制改正　既製冬服大特賣
高等仕入洋服格安品澤山持合せあり
三ツ揃背廣　スコツチ地、ワクダ地、霜降地　各種
襟　最新流行品　各種
オーバー　片面裏、スコツチ、綿ラクダ地　各種
長トンビ　片裏、總裏　各種
大人引廻　黑霜降三二四丈　各種
子供引廻　黑紺絣　男女向　各種
本セル袴　男女學生用　各種　一尺八寸、二尺、二尺二寸、二尺四寸、二尺六寸、二尺八寸
吾妻コート　縮紗小倉厚司　各種
半ズボン　各種
二枚襲毛布　各種
洋服附屬品一式
メリヤス雜貨各種
右冬物全部荷揃申候間御用命仰せられ度最も卸部は特に御相談可申候
洋服雜貨商　八木權商店　京城本町二丁目四九　電話二五九四番

一日毎に其効めが見へる　梅毒　りん病　ひえ　一切除去ものは　毒掃丸
本舖　東京神田　山崎帝國堂

看板はフシノ工舍　サツポロビール專用　工所京城本町三丁目　電話七三三番

虎疫流行の時　最も的確なる殺菌力と蠅及其幼虫を斃すには
警務局衛生課御用　特製クームヒン　の御使用を
製造元　京城旭町一丁目　山田禎　電話一〇七八番　振替京城三二九六番
特約店　新井藥房　島久支店　森山岸天佑

蜂印　いろは靴　用途（軍務省工務旅行用ノ絶好品）
茶、黑、（短、編上）帆布製ゴム底

㊥　蜂印メリヤス荷揃　中川伊作商店　大阪市東區南本町四丁目　振替大阪五五三番
㊥　中川製造部　大阪市東區横堀五丁目

誰でも出來る自轉車修繕法　東京市　東洋出版社

資本金壹千萬圓　年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般商業金融業務を取扱申候
株式會社　朝鮮殖産銀行　京城南大門通一丁目　頭取　三島太一

みだれ咲き

第百五十二回 島山碧波作 森田久畫

次郎吉親子は、子爵の前夫人初江と双腕を堅く組んだまゝ、伏し目勝に自分達を眺めて居る牧野の前で總ての事を自白してしまつた。

『實に驚きましたなア』

牧野は始めて委細のことを知ると、田宮等の黒い大きな手が、意外に擴がつて居るのを窺かずには居られなかつた。

『左樣云ふ次第でございますから、お嬢樣をお連れ申て參りましたら、今度は山中樣にお目に掛つて、御前樣に總てを申し上げます』

斯う云つて片頬に微笑を浮かべたお蓮は、自分が斯く心機が一轉した動機だけは口にしなかつた、自分の情夫にして良人と信じて居た井口が、まだ鏡子夫人に未練があつて昔の戀を復活させたのを知つて返り思をすることだけは告げなかつた。

『子爵夫人にこんな秘密がありませうとも私の兒や斯う云ふべきことでは在りませんが、左樣云ふことなら操子を一刻も早く自由の身體にしてやつて下さいまし、さうして成らう事なら此處へ送り屆けて下さい、私達の方で協議をしまして二階宴家へ預けるなり、本人が邸へ戻ると云ひますれば相當の手段を取つて早稻田へ歸すことに致します』

初江にして見れば、次郎吉親子に對しては大なる怨みがあるが、斯うして自分の前に一切のことを告げて罪を待つて居るから、總ての感情を忘れて自分の考へを告げた。

『奥さん……』

始めて口を開いた牧野は、伊代本の女將お伊代に一寸目配せをして、

『私の考へでは此の人達の手で、お嬢さんを救ひ出して貰ふより幽閉されて居る場所が判つて居るのですから警察の力を借りてお連れ申して來た方が安全でございませう』

牧野はまだ次郎吉の心を疑つて居ると見え、警察の手で操子を救ひ出さうと云ひ出した。

『夫れは駄目よ』

何故か初江夫人は牧野の提言を遮つてしまつた。

『何故でございます、次郎吉君が行つて呉れるのも宜しいですがイザと云ふ場合に押しが利かぬだらうと思ひます』

『牧野さん、お前さんが左樣云ふのも尤も千萬だが、自分達の罪を償はうとする俺達親子は生命を投げ出して居るんだ、だから今夜一定の時間までにお嬢さに濟まさうとする尊い心に感歎した。

『さうお話が極つたら、どんな方法をお執りになります』

俠婦お伊代は、薄命の佳人操子を救ひ出す手段と方法を考へる爲めに訊した、すると父親と顏見合せてニツコリ笑つたお蓮は。

『私が誘拐された婦人になつて貰られて參ります』

お蓮は誰れも氣の付かぬ深い考へを持つて居た、厭やでも操子に逢へる手段をチヤンと講じて居た。

んな花の家から連れ出すことが出來なかつたら、其の時こそ皆さんが向島へ行つて居て土地の警察へ密告して下さい』

次郎吉はどうしても自分達の手で操子を救ひ出し度いと主張して牧野の同意を求めた、すると初江夫人は牧野に向つて、

『牧野、お前の云ふ通りにすれば間違ひはないが、さうしたならば山中家の名前が世間に出て餘計な恥を曝さなければならぬし延いては御前樣の御名譽を傷付けるから、是れは此の人の云ふ通りにしたら宜いでせう』

『恐れ入ります、奥樣にさう云ふお考へがありますのに私達が兎や斯う申されません』

牧野は初江夫人が今日に於いても山中家の名譽と云ふことに重きを置き、何事も公にせず

日報歌壇

風と戀と —牧人社詠草より— 久遠夜詩緒

秋は早立ちにけらしな鵲の[illegible]に風み戀しさ宜らす花はも

サーカスの少女が乘れる赤き玉ざるか如き君の心か

衣川 幽子

すさまじく流るゝ雲の海光り暮れゆくまゝに風つのりけり

人戀ふる事は寂しと思へどもおのづからなる胸のときめき

平山 義雄

おそ夏の風のなる日は故もなく木の葉のゆれの泪ぐましも

風落ちて夏野隅は燃ゆばらばひつ南に遠く君を思へり

草野 露彦

尾ゆ峰ゆ雉子啼きどよもし飛び立てば山の眞甘な風出でにけり

闇ゆき合歡の葉蔭に始めての逢引なれば手を取りかねつ

岩本 蒼生

うすら見ゆ僅たどりつ野をゆけば闇より闇へ渡ろそよ風

打ちふるふ命ひそめて抱かれし彼の日彼の夜の我のいさしも

中村 清濤

夜ふかくひさり牧思ふ身しみて吹く風寒み秋立つらしも

『あきらめよ悲しき戀とあきらめよ』我ないたはる我の假り

仙名 靜子

夕まけて寂しきまゝに來たる野の風を寒けみ心和まず

再びは逢はじと思ひ別れてし彼の夕風の消の靜けさ

原田 桃水

れうらんと風が流るよ秋やゝの空細君に極みなきもさ

あはれ戀、選低斜の如尖り立つ心の前に陽は沈みゆく

丘 浩一

きよらかに淺黄の空ゆ風吹きて銀杏の並木實青くなりぬ

白砂のくづるゝ日よさすらひの我波にぬれ人を戀へり

村田比呂夢

くろ〳〵と並み立つ夜樹を吹き過る風には既に秋の氣こもる

蟋蟀鳴げ花もつけずて一樣にひよろ長く搖ぐ秋風の中に

平上 松平

山あひの彼方に青き原が見ゆあれ見よ風が白く渡るよ

草の香のいさなつかしき宵だがら秋たけてきく風の音かな

丘 暁美

われの胸のみ何醱ぐらむ

果敢な戀せめては人に言傳て我が夕餉終へ茶をのむ頃なさむ〳〵さは信濃路旅に出でなむ

野口 尚

船宿に假かに覺めて聞く音の雨風なれば心とこなし

逢はましと急げば心せはしきに片緑る音のあちこちに聞ゆ

大東 夢路

道に見る川ばの白くこの丘に風も吹かなく夕さりにけり

あはれ日日の仕事に追はれ戀と云ふ戀もわかなく秋さはなりぬ

岩附綠愁八

わが心君を戀ふさて背ませろ石を抱きて泣きぬれにけり

なべて皆村おるゝの吹き破る颱風さならば心よからむ

廣田 修

せきこみて裝備を近く友の言ふさゆきつまり聞き入る風の音

微作ることを君より數へられあはれいつしか戀ひそめにけむ

人參王 京城本町壹・電話 一四八〇番 一八七〇番 ㋡津村兄弟商會

新刊紹介

○奉祝俳句大募集 神都俳諧倶樂部にては倭姬命神社奉祀記念の爲め弘く高吟佳作を蒐集せん趣旨を以て今回趣味なる方法にて大懸賞俳句を募集する由なるが選者は何れも當代斯道の權威者なりと因に之が詳細規則書はハガキにて左記へ申込めば無料進呈すと（山田市宮後四つ谷坂非芳男）

▲滿鮮貿易商報（一七六）十錢大阪西區北堀江裏通一丁目四大阪滿鮮貿易商報社

▲電氣旬報（一八四）六錢大阪北區若松町二六電界社

▲印刷の栞 四〇 非賣品大阪東區玉造入町印刷の栞發行所

▲法治國（五七）十五錢東京京橋區新肴町東京法律事務所

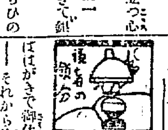
▲石炭（四）三十錢東京牛込區東五丁目九中央石炭鐵業會

▲名古屋商業會議所月報（一四八）名古屋商業會議所發行

▲少女の友（尼さなつた公爵の令孃）世にあれば美まるゝ身の京は架に竪る東山のほさり智恩院の山内に浮世を棄てた妙齡の尼僧之れ芳紀正に十七歳の二條公爵令嬢[illegible]實業之日本社發行『少女の友』十月號には此の物語を載せてゐる（定價廿三錢）

▲新演藝（讀者號）名優の平生及び種々なる扮装に成れる寫眞及び故名優の寫眞等は何れも讀者の珍とするに足る所なるべく讀物も趣味頗る富めり（六十錢東京芝公園玄文社）

▲少年倶樂部（十月號）少年向きの多趣味なる讀物多く表紙口繪優雅なり（二十五錢東京本鄉駒込坂下町四八大日本雄辯會）



[illegible]

將棋新手合（其三）

△左香落
△釜山 國田 豐二段
▲京城 佐藤八十一郎 初段

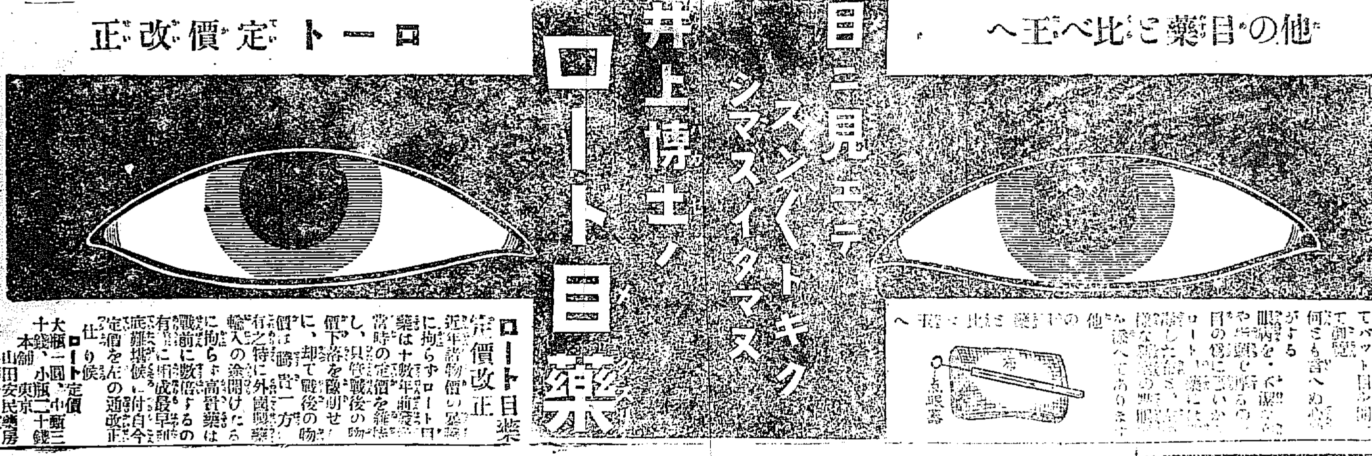
圖は前號指了迄の局面

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香	桂				金	銀	桂	香
二					金		王		
三			歩	歩	銀	歩		歩	
四		銀					歩		歩
五	歩	歩	歩		角				
六			銀	歩					
七	歩	歩	角			歩	歩	歩	歩
八	飛						銀	玉	
九		桂		金		金		桂	香

持駒 國田氏 歩　佐藤氏 歩歩

△五八金▲二二銀△六七金（チ）▲同桂▲五四飛（ヌ）△九七歩▲九六步△六五步▲七七角（リ）△五六步▲五八飛 ……

講評 木六段講評
（チ）六七金は無節なり一六步と指す方よろし
（リ）七七角は手損なり三三角と引きて指す處なり
（ヌ）五四飛無意味なり此處八六步八五銀八七歩ナルハ八四銀九八さて後手なれど上手方六七金の放れあれば指しよし八六步同步なれば同飛八七步八二飛にて指よし



ロート目藥定價改正

近年諸物價の暴騰に拘らずロート目藥は十數年前發賣當時の定價を維持し只管戰後の價下落を豫期せしに、却て戰後の物價は騰貴の一方有之特に外國製輸入の途を閉けたるに拘らず高價藥は戰前に數倍する有様に付最早到底難堪候に付自今定價を左の通改正仕り候

ロート定價 大瓶一圓、中瓶三十錢、小瓶二十錢

本舖 大阪 東京 山田安民藥房　全國各藥店に在り

他の目藥に比べ玉へ

ロート目藥をさしてバット目が開いて爽快何とも言へぬ心地がする　眼病を[illegible]　目の傷に[illegible]

若き男女の必讀書出づ（最近刊）

生殖器學全書

●洋裝美本七百餘頁 假装價五拾錢 目下割引發賣貳圓八拾錢

男女の愛はこれ天の與へし人生の幸福なるも、往々これを邪言さして人に語るを避く、されば若き男女は之に關して人に問ふ事を恥ぢて知らず、不衛生に陷り、又は人生快樂の滿足を知らずに不幸一生を誤る者少からず、[illegible]

發行所 [illegible] メイジ、タイムス社

内科 胃腸病 石川醫院 電話 [illegible]

造船界の活況 せるに一方佛、英、伊其他各國に於て七月末日には五十二ヶ所のもの三十二ヶ所（鐵船工場）[illegible]